

平成28年度事業報告(案)

平成28年度収入支出決算(案)

平成29年度収入支出補正予算(案)

平成30年度事業計画(案)

平成30年度収入支出予算(案)

役員改選
名誉会員の推戴

平成28年度事業報告（案）

| | |
|-------|------|
| 会 員 | 480人 |
| 役 員 | |
| 会 長 | 1人 |
| 副 会 長 | 4人 |
| 理 事 | 25人 |
| 監 事 | 3人 |

I. 総 会

第72回全国保健所長会総会

日 時：平成28年10月25日（火）

場 所：大阪府 ホテル日航大阪

1. 第62回全国保健所長会会長表彰式

2. 講演「地域保健の最近の動向」 正林 督章 厚生労働省健康局健康課課長

3. 報告事項

1) 会務報告（城所常務理事）

2) 担当理事会報告

①総務担当（城所常務理事）

②渉外担当（新家常務理事）

③学術担当（内田常務理事）

④研修担当（永野常務理事）

⑤広報担当（西垣常務理事）

3) 委員会報告

①地域保健の充実強化に関する委員会（中川委員長）

②健康危機管理に関する委員会（高山委員長）

4. 議事

1) 平成27年度事業報告及び収入支出決算報告および監査報告

城所総務担当常務理事より説明、阿部監事より監査報告があり原案どおり承認された。

2) 平成28年度収入支出補正予算（案）について

城所総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。

3) 平成29年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について

城所総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。

5. 名誉会員推戴

高野 正子（元高槻市保健所長）

6. 研究事業報告

1) 新興再興感染症危機管理 中里 栄介（佐賀県唐津保健所）

2) 圏域の医療ビジョンと地域包括ケアシステムの推進における保健所の役割に関する研究
中本 稔（島根県県央保健所）

7. 会員協議・パネルディスカッション

テーマ「熊本地震の経験に学ぶ、DHEAT 機能の検証」

司会進行：高山 佳洋（大阪府茨木保健所）

田上 豊資（高知県中央東福祉保健所）
討論参加者：木脇 弘二（熊本県八代保健所）
服部 希世子（熊本県阿蘇保健所）
赤坂 威史（熊本市民病院救急診療部長）
山崎 初美（神戸市保健所健康危機管理対策担当課長）
若井 聡智（国立大阪医療センターDMAT事務局）
有賀 玲子（厚生労働省女性の健康推進室長） 代理堀川室長
金谷 泰宏（保健医療科学院健康危機管理研究部長）

II. 理事会

1. 第1回理事会・・・平成28年度役員（別紙1）

日 時：平成28年5月17日（火）

場 所：東京都台東保健所

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

（城所常務理事・新家常務理事・内田常務理事・永野務理事・西垣常務理事）

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会（中川委員長）

健康危機管理に関する委員会（高山委員長）

その他報告

熊本地震への保健所長会の対応とDHEATへの今後の対応について

社会医学系専門医について

公衆衛生医師確保対策について

MC協議会について

(2) 議 題

1) 今期の全国保健所長会の体制および運営について

2) 平成27年度事業報告（案）について

3) 平成27年度収入支出決算（案）について

4) 平成29年度要望書について

5) 第73回全国保健所長会総会の運営および準備状況について

すべて原案どおり承認された。

2. 第2回理事会

日 時：平成28年8月17日（水）

場 所：東京都台東区役所

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

（城所常務理事・清古副常務理事・内田常務理事・永野常務理事・西垣常務理事）

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会（中川委員長）

健康危機管理に関する委員会（高山委員長）

第62回全国保健所長会会長表彰選考委員会（城所総務常務理事）

その他報告

社会医学系の専門医制度について

(2) 議 題

- 1) 平成 27 年度事業報告 (案) 及び平成 27 年度収入支出決算 (案) について
- 2) 平成 28 年度補正予算 (案) について
- 3) 平成 29 年度事業計画 (案) 及び平成 29 年度収入支出予算 (案) について
- 4) 第 73 回全国保健所長会総会開催要領 (案) について
- 5) 名誉会員の推薦について

すべて原案どおり承認された。

3. 第 3 回理事会

日 時：平成 29 年 2 月 20 日 (水)

場 所：東京都台東保健所

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(城所常務理事・清古副常務理事・内田常務理事・永野常務理事・西垣常務理事)

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会 (中川委員長)

健康危機管理に関する委員会 (高山委員長、中里副委員長)

公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会 (清古委員長、西垣副委員長)

(2) 議 題

- 1) 平成 30 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書 (案) 作成について
- 2) 第 74 回全国保健所長会総会の運営について
- 3) 平成 28 年度決算見込みについて

すべて原案どおり承認された。

4. 担当理事会

(1) 総務担当報告

- 1) 会員数 (保健所数) について

【全体】平成 27 年度：486 か所 → 平成 28 年度：480 か所 (4 月 1 日現在)

【内訳】都道府県：364 → 364 か所 (増減 0) 指定都市：47 → 41 か所 (6 減)

中核市：45 → 47 か所 (2 増) 政令市：7 → 5 か所 (2 減)

特別区：23 か所 (増減 0) 川崎市：7 → 1、政令市 → 中核市：呉市・佐世保市

- 2) 各担当理事会の所掌事務内容の一部修正
- 3) 平成 27 年度事業報告・収入支出決算案の作成
- 4) 平成 28 年度補正予算案の作成
- 5) 平成 29 年度事業計画案、平成 29 年度収入支出予算案の作成
- 6) 上記 3)・4)・5) について、第 72 回総会に議案として提出し承認された
- 7) 第 62 回全国保健所長会会長表彰

会長表彰選考委員会を設置した。

選考委員会では、推薦のあった候補者から、助工秀世 (北海道渡島保健所) ほか全 54

名を選定し第2回理事会に報告した。

8) 名誉会員の推戴

名誉会員選考委員会を設置した。

選考委員会では、高野正子（前高槻市保健所長）を候補者に選定し第2回理事会で承認された。

9) 全国保健所長会創立70周年記念取り組み決定

10) その他

- ・ 都道府県等会長会議の開催
- ・ 後援等依頼への対応（別紙2）

(2) 渉外担当報告

1) 平成29年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の作成

①昨年度第3回理事会報告に基づく平成29年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の原案をもとに、渉外担当理事でたたき台を作成。

②要望書のたたき台を全国の各保健所に意見照会を行い（平成28年4月13日～28日）、出された意見をもとに要望書案を作成。

③全保健所からの意見を踏まえて要望書案を作成し、平成28年5月17日に開催された今年度第1回理事会で要望書案について説明。

④理事会での意見を踏まえて、会長、副会長等に確認をとりながら要望書を作成。

今年度の重点要望としては、「公衆衛生医師の確保と育成」、「社会医学系専門医制度の創設」、「災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）の創設と受援体制の強化」、「国際感染症対策の推進に関する保健所機能の充実強化」、「地域包括ケアシステムの構築の推進」の5点。

2) 日本医師会への協力要請

平成28年6月8日に、日本医師会会館に宇田会長等役員が日本医師会会長を訪問し、平成29年度全国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」について、日本医師会の支援を要請。

3) 厚生労働省など関係機関への協力要請

平成28年6月9日に、宇田会長等役員が平成29年度国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の中の要望事項に関連する各部局・課・室をそれぞれ訪問し、要望書の提出並びに説明や意見交換を実施。

4) 平成29年度国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の内容の周知

全国の保健所及び都道府県庁に配布するとともに、全国保健所長会ホームページに要望書の全文を掲載するとともに公衆衛生情報に要望書の概要を掲載。

5) 平成28年度国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の成果検証

厚生労働省担当各課、都道府県等の担当課、結核研究所、国立保健医療科学院等関係機関に問合せで要望事項の成果検証を行い、平成29年2月20日の理事会に報告した。

6) 平成29年度国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の作成準備

都道府県保健所長会への意見照会を平成28年11月15日から12月26日に行った。

7) 平成29年度全国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」原案の作成

平成29年2月20日の全国保健所長会理事会において、都道府県からの要望を踏まえて作成した素案を説明し、その後委員会及び研究班等に意見照会を行って原案を作成し、これについて都道府県保健所長会に意見照会を行った。今後はこれらの意見等を踏まえ

てさらに修正する予定となっている。

(3) 学術担当報告

○平成28年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業

平成28年度の地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業は指定課題（1 公衆衛生に係る人材の確保・育成、2 地域包括ケアシステムと地域医療ビジョンの推進、3 精神保健福祉の推進、4 健康危機管理の推進、5 ヘルスプロモーションの推進、6 保健所機能の現状と課題、7 国際保健の推進）を設定して募集した。

昨年とほぼ同額の予算が確保され、以下の8事業を採択し、5月13日にヒアリング（事業説明）、12月7日に中間報告会、3月6日に発表会が行われた。

①公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査及び実践事業

城所 敏英（東京都島しょ保健所長）【H23-25 宇田所長、H26-27 山本所長】

②医療構想と包括ケアの推進における保健所の役割についての研究

中本 稔（島根県県央保健所長）【H27-中本所長】

③改正精神保健福祉法における保健所の役割に関する研究

中原 由美（福岡県糸島保健所長）【H26-中原所長】

④保健所情報支援システムの運用

伊東 則彦（北海道紋別保健所長）【H25-26 緒方所長、H27 藤本所長】

⑤広域災害時における公衆衛生支援体制 DHEAT の普及及び保健所における受援体制の検討事業

高山 佳洋（大阪府茨木保健所長）【H27-高山所長】

⑥新興再興感染症対策等健康危機管理推進事業

中里 栄介（佐賀県唐津保健所長）【H27-中里所長】

⑦市区型保健所機能の現状と課題に関する調査研究

中川 昭生（島根県益田保健所長）【新】

⑧グローバルヘルスの保健所機能強化への活用方法確立および

開発途上国に対する日本の衛生行政経験の伝達可能性の模索

長谷川麻衣子（長崎県県南保健所長）【新】

○保健所メール調査の調査時期等について

平成28年度地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業等では、保健所等を対象とするメール調査が以下のとおり4件実施され、回答率を保つためなるべく調査期間が重複しないよう配慮いただいた。広報担当理事が所長会ホームページにメール調査のページを開設した。

| 分担事業者 | 調査期間 | 内容 | 回答率 |
|--------|------------------|--------------|-------|
| 中里 栄介 | 2016/ 8/ 1～8/31 | 保健所における感染症対応 | 68.1% |
| 中本 稔 | 2016/11/ 7～12/9 | 医療構想・地域包括ケア | 49.3% |
| 古屋 好美 | 2016/11/28～12/23 | 災害時保健所被害想定調査 | 83.8% |
| 長谷川麻衣子 | 2017/ 1/ 4～ 1/18 | 業務への国際化影響調査 | 61.5% |

○平成 29 年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業について

平成 29 年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業については、指定課題を下記の 7 項目として募集した。指定課題 9 件、一般課題 1 件の申請があり、8 件の事業を採択した。

- 1 公衆衛生医師に係る人材の確保・育成
- 2 地域包括ケアシステムと地域医療ビジョンの推進
- 3 精神保健福祉の推進
- 4 健康危機管理の推進
- 5 保健所機能の現状と課題
- 6 国際保健の推進
- 7 認知症対策、受動喫煙対策、依存症対策等公衆衛生医師に係る人材の確保・育成

○地域保健総合推進事業への若手参加推進について

若手推薦依頼文書を平成 28 年 11 月 2 日に各都道府県会長に発出し（締切り 11 月 30 日）、13 都道県から 18 名の推薦があった。

若手推薦名簿については、12 月 6 日の地域保健総合推進事業中間報告会で各分担事業者に情報提供した。

○WPRO 保健医療事情調査（ベトナム）について

平成 29 年 2 月 12 日（日）から、10 名で調査が実施された。

調査場所 ベトナム ハノイ

調査日程 平成 29 年 2 月 12 日（日）～17 日（土） 7 日間

派遣人員 10 名（下記のとおり）

- ①山口 亮（札幌市豊平区役所保健福祉部長）
- ②眞川 幸治（川崎市保健所中原支所衛生課担当係長）
- ③前田 秀雄（渋谷区保健所所長）
- ④高木 和貴（福井県嶺南振興局二州健康福祉センター医幹兼保健所長）
- ⑤吉田 英樹（大阪市保健所南部保健医療監）
- ⑥山本 圭一（奈良市保健所保健予防課主幹）
- ⑦石丸 泰隆（山口県萩環境保健所所長）
- ⑧劔 陽子（熊本県水保保健所所長）
- ⑨内田 勝彦（大分県東部保健所所長）
- ⑩西村 由佳（宮崎県都城保健所主査）

○日本公衆衛生学会奨励賞の推薦について

全国保健所長会から推薦した中里栄介氏（佐賀県唐津保健所長）が平成 28 年度（第 26 回）日本公衆衛生学会奨励賞を受賞した。

第 27 回奨励賞（平成 29 年度受賞分）について各ブロック長に推薦依頼したところ、3 名の推薦があった。第 3 回学術担当理事会及び会長、副会長との協議により、1 名を本会として推薦した。

(4) 研修担当報告

I. 平成28年度 全国保健所長会研修会

1. 日 時：平成29年1月30日(月)・31日(火)
2. 場 所：東京都江戸川区 タワーホール船堀 小ホール
3. 参加者：保健所長 144人(参加率33.3%)，その他の行政医師等 66人
合計 210人

4. 概 要：

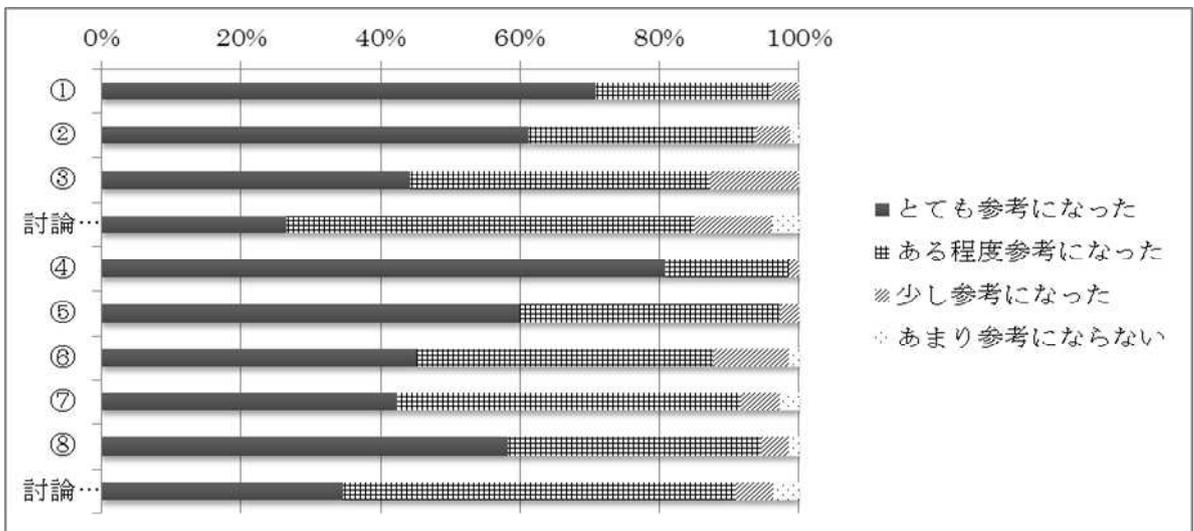
1日目 「災害時公衆衛生活動における臨床の専門家と保健所の連携」 13:00~17:00
座長：埼玉県春日部保健所 原 所長

- ①熊本地震 受援側が感じていたこと ~保健所，市町村へのインタビュー記録から~
熊本県八代保健所長 木脇 弘二
- ②熊本地震における熊本県感染管理ネットワークによる避難所感染対策
熊本大学感染免疫診療部准教授(熊本県感染管理ネットワーク代表) 川口 辰哉
- ③災害時感染症対策における感染症対策専門家と行政の連携について
茨城県土浦保健所 兼 龍ヶ崎保健所長 緒方 剛
総合討論(1)

◆社会医学系専門医指導医研修 東京都台東区台東保健所長 清古 愛弓

2日目 「災害時健康危機管理(DHEAT)体制 受援と支援 保健所長が取り組むべきこと」 9:
20~15:00 座長：神奈川県小田原保健所 長岡所長

- ④熊本地震 ~阿蘇の拠点“ADRO”の活動報告~ 熊本県阿蘇保健所長 服部 希世子
- ⑤初動はまず県内で！熊本地震の経験から生まれた熊本DHEAT構想
熊本県水俣保健所長 劔 陽子
- ⑥災害時公衆衛生ことはじめ 高山班報告 大阪府茨木保健所長 高山佳洋
座長：和歌山県田辺保健所 松本所長
- ⑦広域大規模災害時における地域保健支援・受援体制構築に関する研究
山梨県中北保健所長 古屋好美
- ⑧災害時の支援者の心得 高知県中央東福祉保健所長 田上豊資
総合討論(2)



II. 保健所連携推進会議（9ブロックにて実施）

1. テーマ

主テーマ 大規模災害時の公衆衛生対策（DHEAT 構想）における，受援システムの構築

副テーマ① 地域医療構想と地域包括ケアシステムの構築

副テーマ② 新興・再興感染症対策

2. 講演

日本公衆衛生協会 篠崎理事長による「衛生行政大要」に基づいた特別講演

厚生労働省からの「地域保健の最近の動向」

講師：福島健康局長、健康局健康課地域保健室 中田補佐、有賀地域保健推進専門官

3. 災害時健康危機管理支援（DHEAT）養成研修（基礎編）とカップリングで実施。

DHEAT 養成研修基礎編は、保健所連携推進会議の前日もしくは後日に 1 日コースで実施。

4. 社会医学系専門医指導医研修の場の提供（関東甲信越静以外）

5. 参加者 保健所長 293 名（参加率：68.5%）、所長以外の行政医師等 154 名 合計 447 名

| ブロック名 | 日時 | 参加人数 その他 |
|--------|-----------|---------------------------------|
| 北海道 | 8 月 25 日 | 所長 23 名、その他 3 名 |
| 東北 | 5 月 20 日 | 所長 25 名、その他 23 名 副テーマ 地域医療構想 |
| 関東甲信越静 | 7 月 1 日 | 所長 59 名、その他 17 名 |
| 東京 | 8 月 5 日 | 所長 22 名、その他 11 名 |
| 東海北陸 | 7 月 21 日 | 所長 47 名、その他 44 名 |
| 近畿 | 11 月 21 日 | 所長 43 名、その他 22 名 |
| 中四国 | 10 月 13 日 | 所長 26 名、その他 21 名 |
| 九州 | 11 月 17 日 | 所長 48 名、その他 13 名 |

保健所長の参加は前年度の 228 名と比較して増加した。

6. 保健所連携推進会議の運営会議

平成 28 年 4 月 13 日 本年度事業について

平成 29 年 2 月 10 日 本年度の実施報告と来年度事業について

(5) 広報担当報告

(1) 全国保健所長会 Web サイト (HP) の管理及び運営

掲載依頼の内容点検は従来通り広報担当で行い、更新作業は全部委託している。更新作業が迅速となり、HP の掲載内容も充実してきている。

主な更新コンテンツは下表のとおり。

| | |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4 月 | <ul style="list-style-type: none">・トップページリニューアル・医師募集 (3)・研究事業報告 (地域保健総合推進事業、厚生労働科学研究事業)・専門医制度について情報提供ページ作成・公衆衛生医師確保に向けた取組事例集・NIPPON DATA サイトの紹介・災害対応ページ作成および情報掲載 等 |
| 5 月 | <ul style="list-style-type: none">・医師募集 (3)・雑誌「公衆衛生情報」期待の若手シリーズ一挙掲載・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより・研究事業報告 (地域保健総合推進事業)・公衆衛生医師数・配置状況等 等 |
| 6 月 | <ul style="list-style-type: none">・医師募集 (3)・保健所一覧・会員名簿・役員・委員会名簿・保健所数の推移・保健所行政の施策及び予算に関する要望書・雑誌「公衆衛生情報」期待の若手シリーズ・社会医学系専門医研修のお知らせ・サマーセミナーのお知らせ・内部要項整理 等 |
| 7 月 | <ul style="list-style-type: none">・医師募集 (4)・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症対応への保健所ガイドンス・ジカウイルス感染症及びデング熱等蚊媒介感染症に対する保健所の対応への助言・第 1 回理事会議事録・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより・保健所一覧・会員名簿訂正 等 |
| 8 月 | <ul style="list-style-type: none">・医師募集 (3)・平成 24・25 年度研究事業 (地域保健総合推進事業) 報告書 (2)・一斉メールによるアンケート依頼 (1) |
| 9 月 | <ul style="list-style-type: none">・医師募集 (6)・社会医学系専門医制度の情報更新 (2)・総会案内・サマーセミナー報告 等 |
| 10 月 | <ul style="list-style-type: none">・医師募集 (3)・保健所一覧 (会員限定版) 更新 |

| | |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | <ul style="list-style-type: none"> 一斉メールによるアンケート依頼 (1) |
| 11 月 | <ul style="list-style-type: none"> 医師募集 (4) 第 2 回理事会議事録要旨 総会報告 一斉メールによるアンケート依頼 (2) 社会医学系専門医制度の情報更新 (1) 研修会開催案内 |
| 12 月 | <ul style="list-style-type: none"> 平成 26・27 年度研究事業 (厚生労働科学研究事業) 報告書 (2) 平成 28 年度地域保健総合推進事業 (蚊媒介) 更新 社会医学系専門医制度の情報更新 (1) |
| 1 月 | <ul style="list-style-type: none"> 医師募集 (2) 会長新年挨拶 一斉メールによるアンケート依頼 (1) 平成 28 年度地域保健総合推進事業 (AMR 対策) |
| 2 月 | <ul style="list-style-type: none"> 医師募集 (2) 平成 28 年度所長会研修会資料 |
| 3 月 | <ul style="list-style-type: none"> 医師募集 (1) 第 3 回理事会議事録要旨 所長会組織図更新 情報提供のコーナー新設 |

(2) HP 更新情報お知らせメール配信

平成 27 年 4 月から、月末にその月の「HP 更新情報のお知らせ」を所長会一斉メールにて配信中。

(3) HP の閲覧状況調査

Google Analytics による全国保健所長会 Web ページのアクセス分析報告 (2016 年通年)

平成 28 年度地域保健総合推進事業「保健所情報システムの運用」

分担事業者 伊東則彦 (北海道紋別保健所)

目的：公衆衛生医師の確保・育成のための効果的なツールと考えられる全国保健所長会 Web ページについて、訪問者の動向や関心をアクセス数や検索ワード、訪問ページ等から明らかにし、情報発信を行う参考とする。

方法： 「Google Analytics」を利用して、2016 年通年 (1~12 月) の全国保健所長会 Web ページ利用者の動向を分析した。

結果：

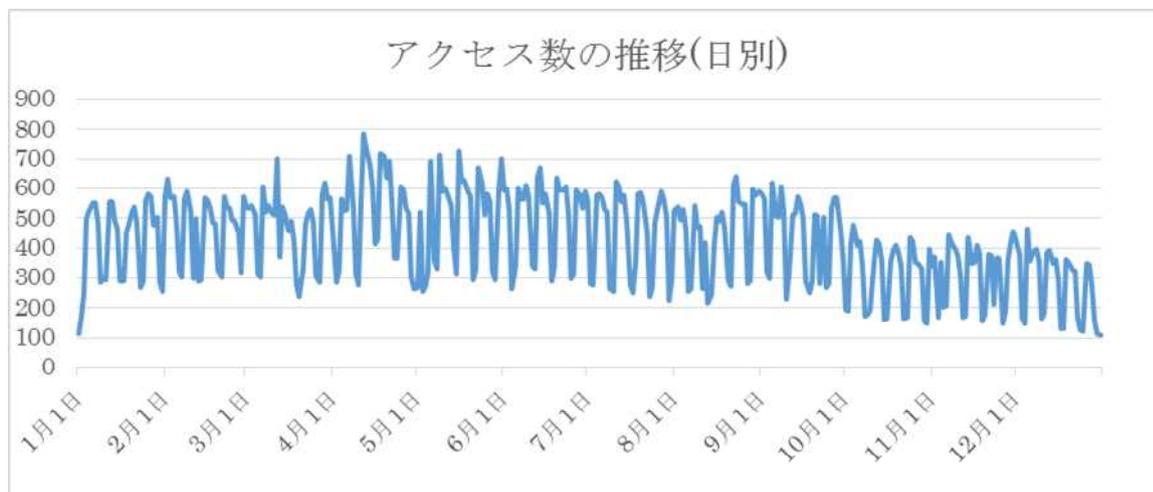
| | | | |
|----------------|-----------|-----------|-----------|
| セッション数 (アクセス数) | 156,773 件 | ユーザー数 | 111,679 件 |
| ページビュー数 | 896,217 件 | 平均訪問別ページ数 | 5.72 ページ |
| 平均滞在時間 | 1 分 29 秒 | | |

- ・アクセス数の新規／再訪問別 : 新規訪問が 70.4%、再訪問が 29.6%。
- ・アクセスのデバイス別 : Desktop (PC 環境) が 52%、Mobile が 43%、Tablet が 5%。
- ・参照元 (どのページからたどり着いたのか) : yahoo、google などの検索ページからのアクセスは約 40%程度。検索サイト以外からは、「こころの耳」「難病情報センター」、「厚生労働省」、「結核予防会」が上位。

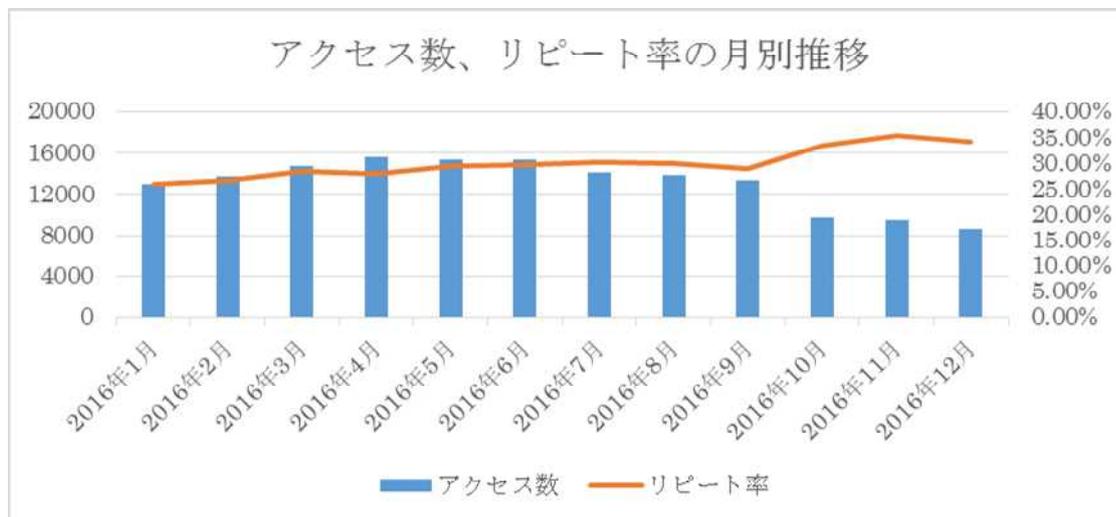
- ・キーワード : 「保健所」や「保健所長会」などでの検索が多かった。検索ワードに「医師」を含むもの(「公衆衛生医師」「公衆衛生医師募集」「医師転職」など)が 1,627 件(分析可能なアクセスの 2.52%)、検索ワードに「医師」「募集」の両者を含むものは 499 件(同 0.77%)。

- ・閲覧ページタイトル : ページ毎の閲覧数では、「保健所一覧」(地域別のページを含む)が約 169,578 件のアクセス、公衆衛生医師確保に関連するページ(概要 | 公衆衛生情報 | 医師募集等)には、合計で約 12,120 件のアクセス(全ページビュー数の約 1.3%)。

- ・アクセス数の推移 : 1日平均のアクセス数は 428、平日の平均アクセス数は約 494、土日祝日は約 266。4/12 に最多アクセス(788 アクセス)を記録したが、渋谷警察署での結核集団感染の報道があった日であり、結核予防会からの参照も多くなっていた。



リピート回数 : 1回のみ閲覧のユーザーが 110,350 と多いが、月に一回程度(9-14)のユーザーが 3,092、週1回(51~)のユーザーも 6,700 となっていた。



考察：2016年通年のアクセス数は約15.6万件、1回のみ閲覧のユーザーが約11万件を占めている。前年はアクセス数が18万件、1回のみ閲覧が13万件であったことに比べると、全体のアクセスがやや減少しており、特に10,11,12月の減少が顕著であるものの、リピート率は高く推移していた。

検索キーワードの件数では「保健所」が、ページビュー数では「保健所一覧」が多いことから、住民が保健所の連絡先を検索していること多いことが想像できるが、「医師」「募集」の検索キーワードで499件のアクセスがあり、「医師」のみでの検索ワードでも1,627件のアクセスがあり、分析可能なアクセスの約0.7～2.5%程度であるが、全体のアクセス数が減少していることに対し医師・募集を検索する割合が増加しており、公衆衛生医師確保の観点からはこれらの層に適切な情報提供を行うことが必要であると考えられる。

(4) 雑誌「公衆衛生情報」への協力

- ・編集委員会：隔月開催・編集委員（宇田会長）
- ・今年度執筆協力者

○全国保健所長会だより

| 掲載時期 | テーマ・執筆者 |
|-----------|----------------------------------------------------|
| 2016年5月号 | 「地域保健総合推進事業発表会」 内田 勝彦氏（大分県東部保健所長） |
| 2016年7月号 | 「平成29年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書」 新家 利一氏（福島県いわき市保健所長） |
| 2016年9月号 | 「第75回日本公衆衛生学会総会のご案内」 宮園 将哉氏（大阪府四條畷保健所長） |
| 2016年11月号 | 「社会医学系専門医制度への取り組み」 城所 敏英氏（東京都島しょ保健所長） |
| 2017年1月号 | 「『熊本地震に学ぶ、DHEAT機能の検証』報告」 高山 佳洋氏（大阪府茨木保健所長） |
| 2017年3月号 | 「全国保健所長会研修会報告」 永野 美紀氏（福岡市早良保健所長） |

○期待の若手シリーズ

| 掲載時期 | テーマ・執筆者 |
|----------|-----------------------------------------------------------------|
| 2016年4月号 | 「この仕事に科学と人間の醍醐味を感じて」 梶浦 靖二氏（島根県総務部隠岐支庁隠岐保健所総務保健部長） |
| 2016年5月号 | 「公衆衛生医師として考えること、夢」 久住 健一氏（福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター医幹） |
| 2016年6月号 | 「淡路島の公衆衛生行政-昨年度の内省を込めて」 柿本 裕一氏（兵庫県淡路県民局洲本健康福祉事務所長） |
| 2016年8月号 | 「長野県上田市発、終末期医療の意識啓発～いのちのしおり～」 長棟 美幸氏（長野県上田保健福祉事務所長 兼 上田保健所長） |
| 2016年9月号 | 「東北電力女川原子力発電所の再稼動を前にして」 |

| | |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------|
| | 櫻井 雅浩氏（宮城県石巻保健所長） |
| 2016年10月号 | 「故郷を離れて、群馬県で公衆衛生の道に進んで」 田中 純子氏（群馬県藤岡保健福祉事務所 兼 安中保健福祉事務所） |
| 2016年11月号 | 「『安全安心の健康とくしま』をめざして～感染症対策から学んだこと～」 湯浅 京子氏（徳島県東部保健福祉局副局長 兼 吉野川保健所長） |
| 2016年12月号 | 掲載なし |
| 2017年1月号 | 「地域医療の未来を俯瞰・創造する仕事の魅力」 逢坂 悟郎（兵庫県丹波健康福祉事務所 兼 丹波保健所長） |
| 2017年2月号 | 「和華蘭のまち長崎で温故知新の保健衛生」 本村 克明氏（長崎市保健所長） |
| 2017年3月号 | 「行政医師としての一歩」 上谷 かおり氏（宮崎県高鍋保健所長） |

○地域保健活動最前線

| 掲載時期 | テーマ・執筆者 |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 2016年4月号 | 「安全かつ効果的な CRS 予防事業展開のための風しん抗体価の分析」 有川 敦子氏（姫路市保健所予防課長） |
| 2016年5月号 | 「東日本大震災被災者支援の地域保健医療の在り方に関する保健所の役割」 新家 利一氏（いわき保健所長） |
| 2016年6月号 | 「新興再興感染症危機管理支援事業」 中里 栄介氏（佐賀県唐津保健所長） |
| 2016年7月号 | 「保健所情報支援システムの運用」 藤本 眞一氏（元越谷保健所長） |
| 2016年8月号 | 「圏域の医療ビジョンと地域包括ケアシステムの推進における保健所の役割に関する研究」 中本 稔氏（島根県県央保健所長） |
| 2016年9月号 | 「広域災害時における公衆衛生支援体制（DHEAT）の普及及び保健所における受援体制の検討事業」 高山 佳洋氏（大阪市茨木保健所長） |
| 2016年10月号 | 「地域医療構想策定における都道府県の取り組みに関する調査研究」 角野 文彦氏（滋賀県健康医療福祉部次長） |
| 2016年11月号 | 「地域包括ケアシステム構築における保健所・市町村保健師の保健活動に関する研究」 浅井 澄代氏（全国保健師長会常任理事） |
| 2016年12月号 | 「地域における健康危機管理体制確保のための地方衛生研究所の連携協力の推進並びに検査制度の向上及び疫学情報機能の強化」 調 恒明氏（地方衛生研究所全国協議会長） |
| 2017年1月号 | 「行政医師の確保方策と資質向上の取り組みに関する調査研究」 毛利 好孝氏（たつの市医監兼市民病院事務総長） |

| | |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------|
| | 中西 好子氏（全国衛生行政研究会会長） |
| 2017年2月号 | 「健康日本21（第二次）の推進における健康づくり及び栄養・食生活改善に関する効果的施策展開に関する研究」 磯部 澄枝氏（全国保健所管理栄養士会理事） |
| 2017年3月号 | 「自治体等に所属している理学療法士、作業療法士の地域保健活動の推進と実態把握に関する調査研究」 清水 順市氏（東京工科大学医療保健学部作業療法学科教授） |

(5) その他

- ・ 日本医師会発行 学生向け雑誌「ドクターゼ」への協力
(平成29年 2月号 10年目のカルテ 掲載分)

Ⅲ. 委員会

1. 地域保健所の充実強化に関する委員会

1. 委員会の構成

顧問：倉橋俊至 副会長（荒川区） 山中朋子 副会長（青森県弘前）

委員長：中川昭生（島根県出雲） 副委員長：中原由美（福岡県糸島）

委員：荒田吉彦（北海道岩見沢）、高橋清美（盛岡市）、藤井 充（山梨県峡東）、城所敏英（東京都島しょ）、福内恵子（江東区）、大江 浩（富山県砺波）、谷口 隆（大阪府吹田）、郷司純子（尼崎市）、柳 尚夫（兵庫県豊岡）、逢坂悟郎（兵庫県丹波）、中本 稔（島根県県央）、大木元繁（徳島県東部）、堀川俊一（高知市）

2. 委員会の開催

第1回：H28年 6月26日（日） 東京 AP品川 A会議室

出席；会長・顧問3名、委員14名

第2回：H28年 10月26日（火） 大阪 梅田茶屋町 M+Nルーム

出席；顧問・理事3名、委員11名、以外の班員4名

第3回：H29年 1月30日（月） 東京都江戸川区 タワーホール船堀

出席；会長・顧問3名、委員11名、以外の班員7名

第4回：H29年 3月 7日（月） 東京 都市センターホテル6階会議室

出席；会長・顧問2名、委員 5名、以外の班員1名

*第1~3回は地域保健総合推進事業「医療構想と包括ケアの推進における保健所の役割に関する研究」班と合同検討

3. 検討結果

(1) 地域医療構想策定及び地域包括ケアシステム構築に向けた保健所の役割

① 医療構想に基づく取り組み

- ・ 各地で、地域医療構想区域における病床機能の分化と連携のために、保健所を中心に「病床機能調整」と「在宅医療・介護連携」の議論が進められている。いくつかの府県では、調整会議以外に専門部会やワーキングを設置している。
- ・ 圏域の患者データ等を活用しての論議がなされている。2025年を見据えた関係者の議論が期待される。

- ・これまでの保健医療計画と地域医療構想の統合に際し、地域包括ケアはもちろん、健康づくり、地域づくりの視点を踏まえておくことが大切。

② 地域医療構想への取り組み事例収集

- ・医療構想策定の議論から管内医療機関や医師会との関係、介護保険担当部局との議論が進んだなど、医療構想のPDCAや今後の医療計画への反映のヒントになる事例を収集(H28年度報告書参照)

(2) 市区型保健所の機能と役割について

- ・市区型保健所の機能・役割は、設置主体の違いや都道府県型保健所が有している業務の所掌状況に加えて、従来の市町村業務（保健センター業務）への関与の在り方によっても異なってくる。さらに保健所として、本庁機能としての企画・政策立案業務を担っているか否かが大きく関係してくる。
- ・大都市（主に指定都市）における保健所と保健センター等について、それぞれの機能と役割及び双方の関係をどのように考えるのかを整理する必要がある。その際、医師配置や多職種の総合力発揮との関係に留意するとともに、区長と保健所長への委任事務の状況を考慮する必要がある。
- ・市区型保健所の医療政策や健康危機管理への関りを整理する必要がある。とりわけ、医療政策や災害時の保健・医療救護対策を担う部署がほかにある場合、保健所の役割をどのように考えるのかが課題である。

4. 次年度に向けて

- ① 地域医療構想策定及び地域包括ケアシステム構築に向けた保健所の役割
引き続き、中本班と合同での検討を行う
- ② 市区型保健所のあり方について
H28年度の調査結果を踏まえて、設置主体別に検討していく予定

2. 健康危機管理に関する委員会

1. 委員会の構成

顧問：宇田 英典（鹿児島県伊集院）、山中 朋子（青森県弘前）倉橋 俊至（東京都荒川区）、
古屋 好美（山梨県中北）

委員：高山 佳洋（委員長：大阪府茨木）、中里 栄介（副委員長：佐賀県唐津）、
永井 伸彦（秋田県能代）、石川 仁（山形県村山）、武智 浩之（群馬県安中）、
土屋 久幸（埼玉県熊谷）、前田 秀雄（東京都渋谷区）、加藤 浩康（長野県北信）、
犬塚 君雄（愛知県豊橋市）、宮園 将哉（大阪府四条畷）、山田 全啓（奈良県中和）、
鈴木 まき（三重県伊勢）、松岡 宏明（岡山県岡山市）、長谷川 麻衣子（長崎県県南）

2. 平成 28 年度の取り組み

地域保健総合推進事業の研究事業との連携のもと、以下の項目を検討する。

- ①DHEAT の定着・普及の促進（高山班（広域災害時における公衆衛生支援体制（DHEAT）の普及及び保健所における受援体制の検討事業）、古屋班と連携、DMAT 研修参加者募集を含む）
- ②熊本地震の経験を踏まえた、大規模災害時の受援体制の検証
- ③保健所における健康危機管理事例の収集および検討
- ④「新興再興感染症危機管理支援事業班」等と連携した全国への情報発信

3. 委員会等の開催

第1回委員会：平成28年5月20日（金）17：30～

（地域保健総合推進事業「広域災害時における公衆衛生支援体制（DHEAT）の普及及び保健所における受援体制の検討事業」との合同会議）

○災害時健康公衆衛生危機管理支援チームの制度化に向けた関係者調整会議

平成28年6月11日（土）12：00～14：00 東京

熊本地震の経験を踏まえた、大規模災害時の受援体制の検証のワーキング会議

○平成28年7月29日（金）14：00～17：00 茨木保健所

支援・受援キーパーソンインタビュー調査（厚労科研古屋班との協働調査）

○全国保健所長会総会にて総合討論

第2回委員会 平成28年12月11日（日）午後2時 東京都 AP 品川アネックス

1)熊本地震の支援、受援活動の検証、総括

2)ガイドラインの改訂について

3)寄り添い後方支援隊メーリングリストの集約について

第3回委員会 平成29年 1月30日（月）午後4時40分 東京都タワーホール船堀

熊本地震の経験を踏まえた、大規模災害時の受援体制、DHEAT 機能の整理、をガイドラインに集約し、全国保健所長会保健所連携推進会議で研修（受援中心）、DHEAT 基礎編研修（支援中心）と連携の方向性確認

4. 平成28年度「新興再興感染症危機管理支援事業班」の主な対応（時系列、抜粋）

新興再興感染症危機管理支援事業班 分担事業者 中里栄介

（高山委員長報告から重複分を除いたもの）

4月～ 熊本地震発災を受けた支援活動※

※班に所属する各メンバーが各自治体からの派遣に基づき被災地での感染症対策他様々な支援活動に従事

6月15日 月刊「公衆衛生情報」6月号

地域保健活動最前線第14回「新興再興感染症危機管理支援事業」（執筆）

6月24日 新興再興感染症対策等健康危機管理推進事業 エボラ等グループ会議

・感染症指定医療機関の新興再興感染症への取組等に関する調査に関する検討他

6月30日 【情報発信】ジカウイルス感染症、デング熱等蚊媒介感染症に対する保健所の対応への助言 Ver.1、他

7月 8日 厚生労働科学研究 新興・再興感染症のリスク評価と危機管理機能の確保に関する研究班会議への出席

・保健所の感染症対応の脆弱性に関する検討他

7月15日 「公衆衛生」7月号（医学書院 発行 Vol.80 No.7 2016 July）

視点「保健所に求められるこれからの感染症対策」（執筆）

8月 1日 「保健所における感染症対応に関するアンケート調査」

全国保健所長会 MLにより会員宛て調査依頼（～8月17日まで）

8月 3日 【情報発信】インフルエンザウイルス株と臨床検体の分与に対するご理解について（所長会長の代行発信による情報提供）

8月26日 新興再興感染症対策等健康危機管理推進事業班 AMR 対策グループ会議

・AMR 対策支援のあり方に関する検討他

- 8月29日 新興再興感染症対策等健康危機管理推進事業班 EBS 検討・研修会（長崎）
 - ・イベントベースサーベイランス（EBS）の活用方法の検討、研修会他
- 10月5日 感染症法 NESID の改修についての厚労省からの問い合わせへの対応
 - 改正感染症法の施行によるNESID病原体検出情報システムに関し、インフルエンザサーベイランス一部不具合に関する関係3県の意見集約と所長会としての回答
- 10月12日 平成28年度感染症危機管理研修会（国立感染症研究所）
 - 唐津CRE事例に関する講演（講師）
- 10月18日 11月1日開催予定の薬剤耐性（AMR）対策推進国民啓発会議資料作成
 - 標記会議での普及啓発の取り組み等に係る各構成員からの資料による説明やコメントに関する基礎資料作成（全国保健所長会長担当分）
- 10月25日 全国保健所長会総会 事業報告会
 - ・27年度活動報告
- 10月26日 新興再興感染症対策等健康危機管理推進事業 エボラ等グループ会議
 - ・感染症指定医療機関の新興再興感染症への取組等に関する調査に関する検討他
- 10月27日 公衆衛生学会総会奨励賞受賞記念講演における事業紹介
 - （平成27年度事業及び今年度の取組について紹介）
- 11月11日 第2回世界獣医師会－世界医師会“One Health”に関する国際会議出席
- 12月1日 薬剤耐性（AMR）対策グループによる保健所支援事業の案内
 - 所長会一斉メールによる配信・周知
 - 1）薬剤耐性感染症等による医療関連感染への保健所対応に対する専門家による支援事業
 - 2）薬剤耐性（AMR）対策グループメンバーによる保健所からの相談受付事業
- 12月5日 【情報発信】ジカウイルス感染症、デング熱等蚊媒介感染症に対する保健所の対応への助言 Ver.2
- 12月6日 support-hc-ml 01950（じわじわ型危機への対策）AMR対策G事業宣伝
- 12月7日 地域保健総合推進事業中間発表
- 12月9日 中里班調査に提供頂いた外国語資料等公開時の「自治体名等の取り扱い」について（確認依頼）
- 12月13日 「AMR対策推進月間における普及啓発に係る取組の調査（内閣官房 国際感染症対策調整室）」に対する全国保健所長会の取組の回答
- 1月13日 新興再興感染症対策等健康危機管理推進事業 エボラ等グループ会議
 - ・保健所における感染症対応に関するアンケート調査及び外国語文書集のまとめ他
- 1月17日 小児結核症例検討会の案内及び結核の課題の意見募集
- 1月24日 薬剤耐性（AMR）対策グループ（旧「院内感染対策班」）による保健所支援事業のご案内

3. 公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会

1. 委員会の構成

顧問：宇田英典会長（鹿児島県伊集院）、倉橋俊至副会長（荒川区）

委員：清古愛弓（委員長：台東区台東）、西垣明子（副委員長：長野県木曾）

武智浩之（群馬県安中）、宋陽子（長崎県上五島）、廣瀬浩美（愛媛県宇和島）、

人見嘉哲（北海道倶知安）、宮園将哉（大阪府四条畷）、石丸泰隆（山口県萩）、

田原なるみ（東京都南多摩）、田中敦子（千代田区千代田）、吉田道彦（港区みなと）

顧問・委員 13 名

2. 委員会の主旨

本委員会は、地域保健総合推進事業の研究事業と連携し、社会医学系専門医制度を活用しながら、公衆衛生医師の確保と育成に取り組むため、平成 28 年 10 月 17 日に第 3 の委員会として発足した。

3. 委員会の開催

第 1 回：平成 29 年 1 月 31 日(火)15:30～16:30 タワーホール船堀 402 会議室

(地域保健総合推進事業「公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査および実践事業」
城所班との一部合同会議) 顧問・委員 11 名出席

① 社会医学系専門医協会の動向

平成 28 年 12 月 5 日、社会医学系専門医協会設立

平成 28 年 12 月 16 日、厚生労働省健康局健康課事務連絡

公衆衛生医師の確保と資質向上にむけた「社会医学系専門医制度」の活用について

② 社会医学系専門医に関する調査

専門研修プログラムに関して、認定済 3 自治体、申請済+予定 22 自治体、
検討中+予定 11 自治体という結果で、36 自治体で取り組まれていた。

前回調査(1回目：平成 28 年 9 月)では、検討中+予定 16 自治体だったので、社会医学系専門医制度の取組が推進されていた。

③ 次年度の指導医講習会の役割分担について

8 ブロックでの保健所連携推進会議に、指導医講習会を同時開催予定
委員で分担し、旅費は、事業班からの支出を予定

4. 平成 28 年度の取り組み

○平成 28 年 12 月 16 日 各都道府県保健所長会等会長宛て通知

社会医学系専門医制度」活用による公衆衛生医師の確保と人材育成について

○平成 29 年 1 月 6 日 各都道府県保健所長会等会長宛て通知

社会医学系専門医制度に関する自治体の取り組み状況調査(2回目)(依頼)

○平成 29 年 1 月 19 日 各都道府県保健所長会等会長宛て通知

社会医学系専門医制度に関する自治体の取り組み状況調査(2回目)(報告)

IV. 地域ブロック活動報告

【北海道地域ブロック】

1. 平成 28 年度第 1 回総会

日時 平成 28 年 4 月 21 日(木) 14:40～15:30

場所 毎日札幌会館 5 階マーガレット

出席 23 名

1) 報告事項

①平成 27 年度事業報告並びに決算報告について

②平成 27 年度会計監査報告について

③全国保健所長会理事会等の報告について

④北海道保健所長会の会務報告について

⑤平成 27 年叙勲及び表彰等の受賞状況について

2) 協議事項

①平成 28 年度事業計画（案）及び予算（案）について、提案があり承認された。

②役員補選

会長 荒田所長

副会長 廣島所長（再任）、立花所長、杉澤所長

監事 斉藤所長（再任）、築島所長（再任）

会計 岩田所長（再任）

が、それぞれ選出された。

③相談役の承認

会長経験者である廣田所長を相談役にすることを承認

2. 平成 28 年度第 1 回理事会

日時：平成 28 年 7 月 15 日（金）13:30～16:00

場所：北海道庁

出席 13 名

1) 報告事項

①全国保健所長会理事会等について

②各種表彰の推薦状況について

③会務報告について

④各委員会等からの報告

2) 協議事項

①各地域からの提案事項について

②地域保健の課題検討について

3. 「保健所連携推進会議（北海道ブロック）」

日時：平成 27 年 8 月 25 日（木）

場所：かでの 2. 7

出席：22 名

内容：○講義

「衛生行政大要について」 日本公衆衛生協会 理事長 篠崎 英夫 氏

「地域保健の最近の現状と課題について」

厚生労働省健康局 域保健推進専門官 有賀 玲子 氏

○講義と演習

講義「DHEAT 構想における受援システムの構築」

演習「受援システムについて理解を深める」

和歌山県橋本保健所 所長 池田 和功 氏

4. 平成 28 年度第 2 回総会 TV 会議

日時 平成 28 年 10 月 21 日（金） 14:00～15:30

場所 北海道庁及び各（総合）振興局テレビ会議室

1) 報告事項

①全国保健所長会総会等の報告について

- ②各種表彰・叙勲の推薦状況について
- ③会務報告について
- ④その他

2) 協議事項

- ①各地域からの提案事項について
- ②地域保健の課題検討について
 - ・(公衆衛生医師) 専門医制度への対応について
 - ・保健所長会の研修会について 等

5. 平成 28 年度第 2 回理事会

日時：平成 29 年 1 月 27 日 (金) 15:00~16:30

場所：北海道庁

出席 13 名

1) 報告事項

- ①全国保健所長会理事会等について
- ②各種表彰の推薦状況について
- ③会務報告について
- ④各委員会等からの報告

2) 協議事項

- ①各地域からの提案事項について
- ②地域保健の課題検討について

6. 第 1 回北海道保健所長会研修会

日時：平成 29 年 1 月 27 日 (金) 14:00~17:00

場所：KKR ホテル札幌

内容：

- インシデント事例の検討
- 十勝の鳥インフル事例の緊急ミニシンポジウム

7. 第 2 回北海道保健所長会研修会

日時：平成 29 年 3 月 11 日 (金) 13:00~16:00

場所：北農健保会館「特別会議室」

内容：

- 全国保健所長会研修会報告 (伊東所長、古畑所長)
- DHEAT 養成研修高度編受講報告 (築島所長、古畑所長)
- 人見先生の統計今でしょ！初耳学！ (人見所長)

【東北地域ブロック】

1. 第 1 回理事会

日時 平成 28 年 5 月 19 日 (木) 14:00~15:10

会場 福島市 コラッセふくしま

出席者 12名（欠席1名）

会長 小松真吾（秋田県湯沢保健所長）を議長に選出し、次の事項について協議した。

（1）平成28年度総会の運営について

（総会提出議案）

- ① 平成27年度事業報告(案)
- ② 平成27年度収支決算(案)
- ③ 平成28年度事業計画(案)
- ④ 平成28年度収支予算(案)

（2）総会報告事項

- ① 平成28年度東北地区保健所長会会員名簿・役員名簿について
- ② 平成28年度第2回理事会開催期日について
- ③ 東北地区保健所長会の今後の役員選出について

（3）その他

2. 総会

日 時 平成28年5月19日（木）15:15～17:50

盛岡市 福島市 コラッセふくしま

出席者 14名、委任状20名

来賓祝辞 福島県保健福祉部 井出孝利部長

（1）報告事項

- ① 平成28年度東北地区保健所長会の会員名簿・役員名簿について
- ② 平成28年度第2回理事会開催期日について
- ③ 東北地区保健所長会の今後の役員選出について

（2）議事

開催県の福島県県北保健所 遠藤幸男所長を議長に選出して議事が進められ、次の議案がいずれも原案どおり承認された。

- ① 平成27年度事業報告(案)
- ② 平成27年度収支決算(案)
- ③ 平成28年度事業計画(案)
- ④ 平成28年度収支予算(案)

3. 「東北ブロック保健所連携推進会議」

日 時 平成28年5月20日（金） 9:30～17:00

会 場 福島市 コラッセふくしま

参加者 総参加者数 63名

目 的

- ・保健所が大規模災害時において支援体制・受援体制を適切に構築できる。
- ・地域医療構想を進めるにあたり、保健所の役割を理解する。

[特別講演]「衛生行政の基本的な考え方」

講師 篠崎 英夫 日本公衆衛生協会理事長

座長 山中 朋子 青森県弘前保健所長

[話題提供]「地域保健の最近の動向」

講師 中田 勝己 厚生労働省健康局健康課地域保健室室長補佐

座長 小椋 真吾 秋田県湯沢保健所長

[講義]主テーマ「大規模災害時の公衆衛生対策【D H E A T構想における、支援・受援システムの構築】」

講師 池田 和功 和歌山県橋本保健所長

座長 遠藤 幸男 福島県県北保健所長

[演習]大規模災害時の公衆衛生対策の取り組み、支援・受援システムの構築について、演習を通じて理解を深めた。

講師 池田 和功 和歌山県橋本保健所長

進行 遠藤 幸男 福島県県北保健所長

[講義]テーマ2「地域医療構想の策定と実現に向けた視点と論点」

講師 村上 正泰 山形大学大学院医学系研究科医療政策学講座教授

(話題提供)

講師 山田 敬子 山形県置賜保健所長

座長 石川 仁 山形県村山保健所長

[総括]

山中 朋子 全国保健所長会副会長

(進行担当 小椋真吾 秋田県湯沢保健所長)

4. 第2回理事会

日時 平成29年2月17日(金) 15:00~17:30

会場 秋田市 秋田ビューホテル

出席者 11名(欠席2名)、来賓1名、オブザーバー2名

会長 小椋真吾(秋田県湯沢保健所長)を議長に選出し、次の事項について協議した。

(1) 報告事項

「保健所連携推進会議」に係る運営会議について

(2) 協議事項

- ① 平成28年度事業報告(案)及び収支決算(案)(見込み)について
- ② 平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- ③ 東北地区保健所長会規約改正(案)について
- ④ 東北地区保健所長会理事会の運営について
- ⑤ 東北地区保健所長会の役員改選について
- ⑥ 平成29年度東北ブロック保健所連携推進会議の協議議題について
- ⑦ 各県市からの提出議題について

(3) その他

【関東甲信越静地域ブロック】

1. 総会

日時：平成28年7月1日(金) AM10:00～11:00

場所：埼玉県男女共同参画推進センター

出席者：56人

委任状：23人

出席者+委任状 合計79人/92人保健所長（保健所総数109、うち兼務17か所）

1) 総会成立確認、開会挨拶

関東甲信越静ブロック保健所長会会長 原 繁（埼玉県保健所長会会長、春日部保健所長）

2) 来賓挨拶 関本 健二(埼玉県保健医療部副部長)

3) 議事 議長：埼玉県保健所長会会長 原 繁

(1) 議案第1号

平成27年度収支決算及び平成28年度収支予算（案）について：資料に基づき、事務局より説明後、全会一致で了承された。

(2) 議案第2号

①大災害後の亜急性期における保健衛生チームや医療支援チームの役割の確認と保健所が調整する実際の連携体制について（提案：群馬県）

②大規模災害における福祉避難所への取組み状況等について（提案：静岡県）

提案県の趣旨説明のあと、活発に意見交換がなされた。

(3) その他

次回開催は神奈川県

2. 研修会（施設見学）

日時：平成28年7月1日(金) AM11:00～12:00

場所：さいたま新都心医療拠点（さいたま市中央区新都心）

小児医療センター及びさいたま赤十字病院の二つの建設現場

2施設が連携し、総合周産期母子医療センター、高度救命救急センターを形成する。

参加者は2班に分かれ、小児医療センターとさいたま赤十字病院を30分ずつ交互に見学、工事現場の案内に従い行動した。

3. 意見交換会

日時：平成28年7月1日(金) PM17:30～19:00

場所：ブリランテ武蔵野

4. 平成28年度保健所連携推進会議

日時：平成28年度7月1日(金) PM1:00～5:00

場所：埼玉県男女共同参画推進センター

出席者 76人

1) 特別講演：「衛生行政大要について」

講師：日本公衆衛生協会 理事長 篠崎氏

2) 話題提供：「地域保健の最近の動向」

講師：厚生労働省健康局健康課地域保健室 地域保健推進専門官 有賀氏

3) 講演+演習「大規模災害時の公衆衛生対策 (DHEAT 構想)における受援システムの構築

講師 高山班 和歌山県橋本保健所 所長 池田氏
群馬県安中・吾妻保健所 所長 武智氏

5. 会長等会議

日時:平成 29 年 1 月 30 日 (月) AM10:30~11:30

場所:タワーホール船堀

出席者:9 人(所長)3 人(事務局)

1) 議題

- (1)平成 28 年度事業報告について
- (2)平成 28 年度決算報告について
- (3)平成 29 年度事業計画 (案)について
- (4)平成 29 年度予算 (案)について
- (5)平成 29 年度役員 (案)について
- (6)むし歯予防のための基本的な啓発事業について (群馬県)
- (7)意見交換・その他

社会医学系専門医のプログラム作成の状況一各県の対応 (茨城県)

社会医学系専門医制度の研修プログラムについて (静岡県)

【東京地域ブロック】(会員数 計 31 人:特別区 23 人、東京都 6 人、八王子市 1 人、町田市 1 人)

1. 総会

1) 日時・会場:平成 28 年 4 月 21 日 (木) 於 東京区政会館 202 会議室

2) 出席者:出席 23 人、委任状 6 人(欠席 2 人)

3) 議事

- (1)平成 27 年度事業報告:承認
- (2)平成 27 年度決算報告、会計監査報告:承認
- (3)平成 28 年度事業計画:承認
- (4)平成 28 年度予算:承認
- (5)役員選出
会長 倉橋 (荒川区)
副会長 田原 (南多摩)
庶務幹事 田中 (千代田区)、渡部 (多摩府中)
会計 石原 (北区)、大久保 (多摩小平)
監事 中西 (葛飾区)、早川 (多摩立川)
- (6)全国保健所長会役員選出
理事 特別区:清古 (台東) 東京都:城所 (島しょ)
代議員 特別区:倉橋 (荒川区)、石原 (文京)、田中 (千代田)、清古 (台東)、中西 (葛飾区)
東京都:田原 (南多摩)、城所 (島しょ)、細川 (八王子)
- (7)専門部会について

4) 新会員紹介:前田秀雄 (渋谷区)

2. 研修会

1) 講演会

日 時：平成 28 年 4 月 21 日（木） 於 東京区政会館 202 会議室
演 題：「地域医療構想における保健所の役割」
講 師： 産業医科大学 松田晋哉 教授
参加者：会員 23 人、その他 9 人 計 32 人

2) 平成 28 年度東京ブロック保健所連携推進会議

テーマ：「衛生行政大要について」日本公衆衛生協会 篠崎英夫 理事長
「大規模災害時の公衆衛生対策(DHEAT)における受援システム」渋谷区 前田秀雄
日 時：平成 28 年 8 月 5 日（金）午前 10 時から午後 3 時 50 分まで
場 所：東京区政会館 203 会議室
参加者：会員 16 人、その他 8 人、計 24 人

3. 懇親会

日 時：平成 28 年 5 月 26 日（木）午後 7 時
場 所：小田急ホテルセンチュリーサザンタワー 21 階 イーストルーム
参加者：保健所長 22 人、退職保健所長 1 人、来賓 13 人、計 37 人
退職者：本保善樹（前 北区保健所長）
新会員：前田秀雄（渋谷区）

4. 臨時東京保健所長会

7 月 13 日 東京都庁第一本庁舎 25 階 108・109

- (1) 社会医学専門医制度について
- (2) 東京社会医学系専門医制度検討会の設置について

【東海北陸地域ブロック】

1. 第 1 回役員会

- (1) 日 時 平成 28 年 5 月 27 日（金）13:20～15:30
- (2) 場 所 福井県福井市 AOSSA 5 階 会議室 501
- (3) 議 題
 - ①平成 28 年度東海北陸ブロック保健所長会役員について
 - ②全国保健所長会からの情報について
 - ③平成 28 年度東海北陸ブロック保健所長会総会について
 - ④平成 28 年度地域保健総合推進事業保健所連携推進会議について

2 第 2 回役員会

- (1) 日 時 平成 28 年 7 月 21 日（木） 9:50～10:20
- (2) 場 所 福井県福井市 福井県国際交流会館 2 階 第 3 会議室
- (3) 議 題

平成28年度 東海北陸ブロック保健所長会総会等について

3 総会

(1) 日 時 平成28年7月21日(木) 10:30～10:50

(2) 場 所 福井県福井市 福井県国際交流会館 3階 特別会議室

(3) 議 題

①平成27年度東海北陸ブロック保健所長会事業報告及び収支報告について

②平成28年度東海北陸ブロック保健所長会事業計画(案)について

4 保健所連携推進会議

(1) 日 時 平成28年7月21日(木) 11:00～17:10

(2) 場 所 福井県福井市 福井県国際交流会館 3階 特別会議室

(3) テーマ 大規模災害時の公衆衛生対策(DHEAT構想)における受援システム

(4) 趣 旨

大規模災害時の受援システムの構築について理解を深め、具体的に検討する。

(5) プログラム

① 開催挨拶

| | | |
|-------|-------------|---------------|
| 主催者挨拶 | 日本公衆衛生協会理事長 | 篠崎英夫 |
| 趣旨説明 | 全国保健所長会会長 | 宇田英典 |
| 開催県挨拶 | 福井県健康福祉部長 | 櫻本 宏 |
| 来賓挨拶 | 厚生労働省健康局長 | 福島靖正(有賀専門官代読) |

② 特別講演

| | | |
|----|---------------------------|------|
| 演題 | 「衛生行政大要について 第1章 保健及び関連福祉」 | |
| 講師 | 日本公衆衛生協会理事長 | 篠崎英夫 |
| 座長 | 鹿児島県伊集院保健所長 | 宇田英典 |

③ ランチョンセミナー

社会医学系専門医 暫定的指導医研修

| | | |
|----|------------|------|
| 講師 | 大阪府四条畷保健所長 | 宮園将哉 |
|----|------------|------|

④ 話題提供

| | | | |
|----|------------------|-----------|------|
| 演題 | 「地域保健の最近の現状と課題」 | | |
| 講師 | 厚生労働省健康局健康課地域保健室 | 地域保健推進専門官 | 有賀玲子 |
| 座長 | 岐阜県岐阜保健所長 | 竹腰知治 | |

⑤ 基調講演

| | | | |
|----|---------------------------------------|-----------|--|
| 演題 | 「大規模災害時の公衆衛生対策(DHEAT構想)における受援システムの構築」 | | |
| 講師 | 和歌山県橋本保健所長 | 池田和功(高山班) | |
| 座長 | 福井県福井保健所長 | 四方啓裕 | |

⑥ 演習

演習形式で現状と課題を整理する。

| | | |
|----|------------|------|
| 進行 | 和歌山県橋本保健所長 | 池田和功 |
|----|------------|------|

⑦ 総 括

| | |
|-----------|------|
| 全国保健所長会会長 | 宇田英典 |
|-----------|------|

⑧ 閉会挨拶

5 第3回役員会

- (1) 日 時 平成29年2月24日(金) 13:30~15:00
- (2) 場 所 愛知県名古屋市 愛知県産業労働センター(ウイングあいち) 1601会議室
- (3) 議 題
 - ① 平成28年度東海北陸ブロック保健所長会の事業報告・決算について
 - ② 平成29年度東海北陸ブロック保健所長会の事業計画(案)について
 - ③ 平成29年度東海北陸ブロック保健所長会の総会開催(案)について
 - ④ 全国保健所長会理事会(H29/2/20)の報告について

【近畿地域ブロック】

1. 平成28年度第1回役員会

- (1) 日時 平成28年4月15日(金) 13:30~15:00
- (2) 場所 大阪市 大阪市保健所
- (3) 議事
 - ① 役員交代について
 - ② 平成27年度収支決算(案)及び平成28年度収支予算(案)について
 - ③ 第68回近畿保健所長会総会について
 - ④ その他

2. 第68回近畿保健所長会総会

- (1) 日時 平成28年5月25日(水) 13:00~16:30
- (2) 場所 京都ロイヤルホテル&スパ
- (3) 内容

<表彰> (平成27年5月21日開催の第54回近畿公衆衛生学会演題より選考)

◆ 京都府山城北保健所管内の学校、幼稚園、保育所における食物アレルギー対応への支援

(京都府山城北保健所、京都府立医科大学小児科)

◆ 転倒・誤嚥予防を目的とした「誤嚥にナラン!体操」の導入の効果

~ 奈良県介護予防ネットワークの関わり ~

(畿央大学健康科学部理学療法学科、秋津鴻池病院リハビリテーション部、奈良県総合リハビリテーションセンターリハビリテーション部、奈良県立医科大学健康政策医学講座)

◆ 熱によるノロウイルスの処理方法の検討について

(京都市左京保健センター)

<議事>

- ① 平成27年度事業報告及び収支決算報告(案)について
- ② 監査報告について
- ③ 平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- ④ 役員交代について(報告)
- ⑤ 提案議題

- ・「保健所における疫学研究に関する倫理審査の取扱いについて」
(京都市保健所)
- ・「多剤耐性菌に対する保健所の取組みについて」
(大阪市保健所)
- ・(追加発言)「I G R A陰性結核発祥事例調査(奈良県保健所長会)」

3. 平成28年度第2回役員会

- (1) 日時 平成28年11月21日(金) 12:00~13:00
- (2) 場所 京都市 御所西 京都平安ホテル
- (3) 議事
 - ①平成29年度会長表彰論文の審査について
 - ②その他

4. 平成28年度近畿保健所長会連絡協議会(近畿ブロック保健所連携推進会議)

- (1) 日時 平成28年11月21日(月)
- (2) 場所 御所西 京都平安ホテル
- (3) 内容
 - ①特別講演:『衛生行政大要について』
 講師: 日本公衆衛生協会理事長 篠崎 英夫
 座長 鹿児島県伊集院保健所長 宇田 英典
 - ②話題提供:『地域保健の最近の動向』
 講師: 厚生労働省健康局健康課地域保健室 地域保健推進専門官 有賀 玲子
 座長 滋賀県彦根保健所長 勝山 和明
 - ③講義:大規模災害時の公衆衛生対策(DHEAT構想)における受援システムの構築
 講師:大阪府四条畷保健所長 宮園 将哉
 座長 京都府乙訓保健所長 三沢 あき子
 - ④演習:大規模災害時の公衆衛生対策の取り組み、支援・受援システムの構築
 進行:大阪府四条畷保健所長 宮園 将哉
 - ⑥総括
 全国保健所長会長 宇田 英典
 - ⑦社会医学系専門医・指導医研修
 講師:大阪府四条畷保健所長 宮園 将哉

5. 第3回役員会

- (1) 日時 平成29年2月10日(金)
- (2) 場所 大阪市 大阪市保健所
- (3) 議事
 - ①第69回近畿保健所長会総会の提案議題について
 - ②第69回近畿保健所長会総会の運営について
 - ③書籍の購入について
 - ④平成28年度事業報告、決算見込及び平成29年度事業計画、収支予算編成について
 - ⑤その他

【中国・四国地域ブロック】

1 第1回理事会

日 時：平成28年7月22日（金）13:00～16:00

場 所：サン・ピーチOKAYAMA（岡山市）

出席者：理事8名（欠席：広島県）

議 題

- (1) 平成28年度中四国ブロック保健所長会総会について
 - 1) 平成27年度事業実施報告ならびに収支決算書（案）について
 - 2) 平成28年度事業実施計画（案）ならびに収支予算（案）について
 - 3) 会計監査について
 - 4) 中四国ブロック保健所長会規約「別表」および開催県について
 - 5) その他
- (2) 地域保健総合推進事業保健所連携推進会議などについて
 - 1) 社会医学系専門医制度指導医研修会
 - 2) 中四国ブロック保健所長会総会の議事
 - 3) 講義「大規模災害時の公衆衛生対策（DHEAT構想）における、受援システムの構築」
 - 4) 災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）研修（基礎編）
- (3) その他
 - 1) 社会医学系専門医制度について各県での検討状況

2 総会及び地域保健総合推進事業保健所連携推進会議（日本公衆衛生協会主催）等

開催日：平成28年10月13日（木）13:00～18:15～14日（金）9:00～17:00

場 所：セントコア山口（山口県山口市湯田温泉）

総 会：参加者26人

内容：(1) 社会医学系専門医制度指導医研修会 宇田 英典 会長

(2) 総会

平成27年度事業報告・会計報告の承認

平成28年度事業計画案・予算案の審議。

平成32年度以降の会長・理事および総会開催県について承認。

(3) 特別講演「衛生行政大要」篠崎 英夫 日本公衆衛生協会理事長

衛生行政大要の第6章学校保健、第7章産業衛生について

(4) 講演「地域保健の最近の動向」厚生労働省 有賀 玲子 専門官

(5) 主テーマ「大規模災害時の公衆衛生対策（DHEAT構想）における

受援システムの構築」和歌山県橋本保健所 池田 和功 所長

(6) 災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）養成研修（基礎編）

講義 災害時健康危機管理支援チームとは、ICS/CSCA

田上豊資（高知県健康政策部医監兼中央東福祉保健所長）

演習 保健所における本部運営演習

鶴和美穂（国病機構災害医療センター）
演習 大規模災害時における公衆衛生チームの活動への対応
池田和功（和歌山県橋本保健所長）など

3 第2回理事会

日 時：平成29年3月3日（金）13:00～15:45

場 所：サン・ピーチOKAYAMA（岡山市）

出席者：理事8名（欠席：広島県）

議 題

- (1) 中四国ブロック保健所長会の運営について
 - 1)平成28年度事業実施報告並びに収支決算見込みについて
 - 2)平成29年度事業計画（案）ならびに収支予算（案）について
 - 3)平成29年度総会開催県について
- (2) 平成29年度地域保健総合推進事業 保健所連携推進会議について
- (3) 中四国ブロック保健所長会規約「別表」について
- (4) その他
 - 1)特定疾患（難病）の所内体制についての情報交換
 - 2)社会医学系専門医研修プログラムについての情報交換

【九州地域ブロック】

1. 第1回理事会

(1)日 時：平成28年7月14日（木）12:30～13:30

(2)場 所：武雄センチュリーホテル 4階梅の間（佐賀県武雄市）

(3)出席者：会長、副会長、理事10名、監事1名

(4)議 題

- ① 平成27年度事業報告および決算（案）
- ② 平成28年度事業計画及び予算（案）
- ③ 平成29年度事業計画及び予算（案）
- ④ 平成29・30年度の総会・理事会の開催地
- ⑤ ブロック会長と全国理事会の持ち回りについて
- ⑥ 平成28年度全国保健所長会第1回理事会報告
- ⑦ 各県・市から総会への提出議題
- ⑧ その他
 - ・保健所連携推進会議（九州ブロック）の開催について
 - ・平成28年度熊本地震～これまでの医療救護・保健分野の支援概要

2. 総会

(1)日 時：平成28年7月14日（木）14:00～17:00

(2)場 所：武雄センチュリーホテル 4階平安の間（佐賀県武雄市）

(3)出席者：27名

(4)議 事

- ① 平成27年度事業報告および決算案
- ② 平成28年度事業計画及び予算案
- ③ 平成29年度事業計画及び予算
- ④ 平成29・30年度の総会・理事会の開催地
- ⑤ ブロック会長と全国理事会の持ち回りについて

検討議題

- ① 各県のDHEATの設置促進について
- ② 発達障害児の支援にかかる保健所の関わりについて
- ③ 結核接触者健診の施設への結果通知について

その他

- ① 平成28年度全国保健所長会第1回理事会報告
- ② 保健所連携推進会議（九州ブロック）の開催について
- ③ 平成28年度熊本地震～これまでの医療救護・保健分野の支援概要

3. 研修会

(1)日 時：平成28年7月15日（金）10:00～12:00

(2)場 所：武雄センチュリーホテル 5階サザンクロス（佐賀県武雄市）

(3)出席者：34名

(4)内容

講演1：「グローバルな感染症の話題－国内でも発生・流行の可能性はあるか－」

講師 岡部信彦（川崎市健康安全研究所 所長）

*〔後援〕全国保健所長会 健康危機管理に関する委員会

地域保健総合推進事業 新興再興感染症対策健康危機管理推進事業

講演2：「ようこそ佐賀県の陶磁器の世界へ

－世界に羽ばたいた有田焼と将軍家献上の鍋島－」

講師 大橋康二（佐賀県立九州陶磁器文化館 名誉顧問）

4. 平成28年度保健所連携推進会議

(1)日 時：平成28年11月17日（木）11:00～17:10

(2)場 所：福岡県中小企業振興センター（福岡市）

(3)出席者：保健所長48名、所長以外の医師12名、医師以外1名

(4)内容

特別講演：「衛生行政大要について」

講師 篠崎英夫（日本公衆衛生協会 理事長）

話題提供：「地域保健の最近の現状と課題」

講師 有賀玲子

（厚生労働省健康局健康課地域保健室 地域保健推進専門官）

講演：「大規模災害時の公衆衛生対策（DHEAT構想）における支援、受援システムの構築」

講師 池田和功（和歌山県橋本保健所 所長）

グループワーク：進行/助言 池田和功（和歌山県橋本保健所 所長）
総括：宇田英典（全国保健所長会 会長）

5. 第2回理事会

- (1) 日 時：平成29年1月19日（木）14:00～17:00
- (2) 場 所：熊本県民交流会館パレア 9階会議室（熊本市）
- (3) 出席者：会長、副会長、理事9名
- (4) 議 題
 - ① 平成28年度決算見込みについて
 - ② 平成29年度事業計画及び予算（案）
 - ③ 平成30年度事業計画及び予算（案）
 - ④ 平成29・30年度の総会・理事会の開催地
 - ⑤ 平成29年度保健所連携推進会議について
 - ⑥ 平成29年度役員について
 - ⑦ 各県・市からの提出議題
 - ⑧ その他

【指定都市部会】（20都市47保健所）

第73回全国保健所長会指定都市部会保健所長会議

1. 会議

日 時 平成28年7月28日（木）14:00～17:00
場 所 小田急ホテルセンチュリー相模大野（相模原市南区）
出席者 19都市20保健所長（代理を含む）
挨 拶 相模原市健康福祉局 熊坂 誠局長
指定都市部会 平田宏之会長（名古屋市瑞穂保健所長）

議 事： 議長 鈴木仁一所長（相模原市保健所長）

(1) 議題

保健所における被災地支援体制及び受援体制について

(2) 指定都市部会会長・副会長・選出理事

今後の会長、副会長及び全国保健所長会理事の選出について協議した。

(3) 全国保健所長会長表彰規程

全国保健所長会長表彰候補者の推薦に関する要望を、全国保健所長会に行うこととした。

(4) 承り事項

- ① 原爆被爆者健康診断の実施手法について
- ② 蚊媒介感染症発生時の対応に係る取り組みについて
- ③ 食鳥検査を行う指定検査機関の指定・監督に係る権限移譲について

2. 施設視察

日 時 平成28年7月29日（金）9:30～12:00
場 所 北里大学病院（相模原市南区）
講 演 「地域医療における大学及び大学病院の連携体制について」
北里大学 赤星徹教授、木村琢磨准教授

北里大学の地域医療への取り組み、相模原市・相模原市医師会との連携についての講演

視 察 北里大学病院内各施設

【政令市部会】

1. 部会構成員（平成29年3月31日現在）

- ・中核市 48市 ※八戸市が新規加入
- ・政令市 5市
- ・保健所数 53（各市1保健所）

2. 活動報告

(1) 平成28年度決算・事業報告及び平成29年度予算・事業計画の承認（書面審議）

承認については、9月25日付で会員市へ報告

(2) 総会

日時：平成28年10月24日（月）10：00～12：00

会場：シティプラザ大阪

出席者：48人（来賓 全国保健所長会会長）

議事：（1）平成29年度役員および理事の選出について

（2）会員提案議題について

議題1 個人の予防・健康づくりに向けたインセンティブを提供する取組について

議題2 自殺対策における「若年層対策事業」について

議題3 災害時における市内救急告示医療機関等との連携について

議題4 子宮頸がん（HPV）ワクチンの有効性評価に関する疫学研究について

議題5 「子宮頸がん検診結果とヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチン接種歴の記録照合によるHPVワクチンの有効性調査へのご協力のお願ひ」の受諾について

(3) 政令市保健所間における調査等の実施

- ア ①難病対策地域協議会について ②難病患者見舞金等について（大分市）
- イ 保健所情報システムについて（柏市）
- ウ 保健所における専門職の状況調べ（柏市）
- エ 医療機関における設備整備（医療機器購入）に対する補助事業について（長野市）
- オ AEDの貸出制度について（宇都宮市）
- カ 食品安全基本法における、リスクコミュニケーションについて（富山市）
- キ 遺伝子解析の実施状況について（豊田市）
- ク 災害時における救護所の適正配置・避難所での医療活動について（宇都宮市）
- ケ 乳幼児発達相談事業の実施状況について（宮崎市）
- コ 夜間休日救急診療所の診療時間等について（宇都宮市）
- サ 非常勤の特別職（感染症診査協議会）の報酬等について（越谷市）
- シ 胃がん検診に関する調査（宮崎市）
- ス 産前産後サポート事業・産後ケア事業について（旭川市）
- セ 第二次救急医療機関に対する運営費等補助に係る調査（郡山市）
- ソ 自殺対策計画の策定に関する調査（福山市）

- タ 予防接種の実施に係る調査について（豊田市）
- チ 精神保健に関する業務の機能分担について（金沢市）
- ツ 一般公衆浴場に対する補助金制度について（下関市）
- テ 適正受診の啓発について（福山市）
- ト 特定感染症検査等事業（性感染症検査事業）について（旭川市）
- ナ 高齢者等インフルエンザ及び高齢者肺炎球菌予防接種に係る調査について（宮崎市）
- ニ 非常勤医師等医療従事者の報酬等単価について（宇都宮市）
- ヌ 産後うつ病に関する事業実施について（旭川市）
- ネ 母子保健事業について（旭川市）
- ノ 2015年度（平成27年度）特定健診・特定保健指導について（福山市）
- ハ 狂犬病予防法に基づく犬の登録手数料等の徴収免除について（宇都宮市）
- ヒ 新型インフルエンザ等対策における要援護者リストの作成について（鹿児島市）

【特別区部会】（会員数 特別区23人）

1. 年次総会

1) 日時・会場：平成26年4月21日（木） 於 東京区政会館202会議室

2) 出席者15人 委任状6人（欠席2人）

3) 議事

(1) 平成27年度事業報告 : 承認

(2) 平成28年度事業計画 : 承認

(3) 役員選出 会長 倉橋（荒川区） 副会長 清古（台東）

ブロック幹事：(1)田中（千代田区） (2)石原（北区） (3)渡邊（大田区）

(4)寺西（中野区） (5)中西（葛飾区）

2. 研修会

東京地域ブロックとして東京都保健所長会と合同開催（東京地域ブロック報告を参照）

3. 懇親会

東京地域ブロックとして東京都保健所長会と合同開催（東京地域ブロック報告を参照）

4. 定例会（定例開催：特別区保健衛生主管部長会終了後）

平成27年4月7日 於：区政会館

(1) 平成27年度特別区保健所長会総会・東京保健所長会総会、懇親会、年会費等について

(2) 各会議体への委員推薦（保健所長会分）について

(3) 特別区保健所長会役員および専門部会について

5月12日 於：区政会館

(1) 社会医学系専門医制度および指導施設・指導医について

(2) 保健所連携推進会議（東京ブロック）およびDHEAT研修会について

(3) 乳幼児健診実施施設に関する調査結果について

6月4日 於：区政会館

(1) 全国保健所長会理事会報告について

(2) 東京保健所長会の専門部会活について

7月7日 於：区政会館

- (1) 保健所連携推進会議（東京ブロック）および DHEAT 研修会について
- (2) 社会医学系専門医指導医研修会および専門医・指導医仮登録について
- (3) 臨時東京保健所長会の開催と東京社会医学系専門医制度検討会について

9月1日 於：区政会館

- (1) 全国保健所長会理事会報告および全国保健所長会総会について
- (2) 公衆衛生活動研究会と「65歳健康寿命」に関する情報提供

10月6日 於：区政会館

- (1) 全国保健所長会総会について
- (2) 精神保健センター交流会について（提案）

11月10日 於：区政会館

- (1) 特別区保健所長会・保健予防課長会 合同開催講演会「刑事事件の流れと、身柄を収容された被疑者・被告人及び捜査・裁判に携わる職員等との関係について」
- (2) 東京社会医学系専門医制度検討会について

11月10日 於：区政会館

- (1) 特別区保健所長会・保健予防課長会 合同開催講演会「刑事事件の流れと、身柄を収容された被疑者・被告人及び捜査・裁判に携わる職員等との関係について」
- (2) 東京社会医学系専門医制度検討会について

12月1日 於：区政会館

- (1) 平成29年度総会講演会について
- (2) 全国保健所長会研修会について
- (3) 東京社会医学系専門医制度検討会について

1月12日 於：区政会館

- (1) 社会医学系専門医指導医研修会および専門医・指導医仮登録について
- (2) TOKYO プログラムについて

2月2日 於：区政会館

- (1) 平成29年度特別区および東京保健所長会総会・講演会等について
- (2) TOKYO プログラム・東京社会医学系専門医および専門医・指導医仮登録について

3月2日 於：区政会館

- (1) TOKYO プログラム・東京社会医学系専門医および専門医・指導医仮登録について
- (2) 東京保健所長会公衆衛生研修「東京の公衆衛生今昔」について

平成29年3月31日現在

役 員

| | | |
|-----|-------------|--------|
| 会 長 | 鹿児島県伊集院保健所 | 宇田 英典 |
| 副会長 | 青森県弘前保健所 | 山中 朋子 |
| 〃 | 特別区荒川区保健所 | 倉橋 俊至 |
| 〃 | 福岡県北筑後保健所 | 宮崎 親 |
| 〃 | 鹿児島県始良保健所 | 揚松 龍治 |
| 理 事 | 北海道岩見沢保健所 | 荒田 吉彦 |
| 〃 | 秋田県湯沢保健所 | 小杉 真吾 |
| 〃 | 福島県県北保健所 | 遠藤 幸男 |
| 〃 | 千葉県習志野保健所 | 江口 弘久 |
| 〃 | 埼玉県春日部保健所 | 原 繁 |
| 〃 | 神奈川県小田原保健所 | 長岡 正 |
| 〃 | 東京都南多摩保健所 | 田原 なるみ |
| 〃 | 岐阜県岐阜保健所 | 竹腰 知治 |
| 〃 | 富山県新川保健所 | 黒澤 豊 |
| 〃 | 滋賀県岐阜保健所 | 勝山 和明 |
| 〃 | 和歌山県田辺保健所 | 松本 政信 |
| 〃 | 鳥取県倉吉保健所 | 吉田 良平 |
| 〃 | 香川県中讃保健所 | 小倉 永子 |
| 〃 | 長崎県県央兼五島保健所 | 藤田 利枝 |
| 〃 | 熊本県八代保健所 | 木脇 弘二 |
| 〃 | 川崎市川崎保健所 | 田崎 薫 |
| 〃 | 名古屋市瑞穂保健所 | 平田 宏之 |
| 〃 | 岩手県盛岡市保健所 | 高橋 清実 |
| 〃 | 広島県福山市保健所 | 田中 知徳 |
| 〃 | 特別区台東保健所 | 清古 愛弓 |
| 〃 | 長野県木曾保健所 | 西垣 明子 |
| 〃 | 大分県中部保健所 | 内田 勝彦 |
| 〃 | 福島県いわき市保健所 | 新家 利一 |
| 〃 | 福岡市博多保健所 | 永野 美紀 |
| 〃 | 大阪府枚方保健所 | 永井 仁美 |
| 監 事 | 奈良県中和保健所 | 山田 全啓 |
| 〃 | 神奈川県横須賀市保健所 | 小林 利彰 |
| 〃 | 特別区文京区保健所 | 石原 浩 |

後援等の依頼一覧(平成28年4～平成29年3月)

| (1)後援依頼等 | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|------|
| 名称 | 機関名 | 開催日時・場所 | 備考 |
| ノロウイルス食中毒予防強化期間における後援名義依頼に係わる書類について | 公益社団法人 日本食品衛生協会 公益事業部事業課 | 日時:平成28年11月1日(火)～平成29年1月31日(火) 場所:全国 | 後援依頼 |
| 全国メディカルコントロール協議会連絡会後援依頼について | 厚生労働省医政局地域医療計画課 救急・周産期医療等対策室 | 日時:平成28年5月12日(木)14:30～17:30 会場:ホテルハマツ | 後援依頼 |
| 「日本子ども虐待防止学会第22回学術集会おおさか大会」後援名義使用許可依頼 | 日本子ども虐待防止学会第22回学術集会おおさか大会委員会 | 日時:平成28年11月24日(木)～26日(土) 会場:大阪国際会議場 | 後援依頼 |
| 平成28年度社会厚生事業「保健活動助成」後援名義の使用許可及び応募に関するご支援のご依頼について | 一般財団法人 千代田健康開発事業団 代表理事 深田 幹雄 | | 後援依頼 |
| 「第20回NPO法人全国精神障害者地域生活支援協議会 全国大会in東京」開催に当たっての後援(名義)のお願い | (NPO)全国精神障害者地域生活支援協議会 代表 伊澤 雄一 第20回全国精神障害者地域生活支援協議会 全国大会実行委員会 実行委員長 近藤 淳 | 日時:平成28年7月8日(金)～9日(土) 場所:日本赤十字看護大学 広尾キャンパス | 後援依頼 |
| リカバリー全国フォーラム2016～リカバリー志向サービスへの転換～ ご後援のお願い(ご依頼) | 認定特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構 代表理事 大嶋 巖 公益財団法人精神・神経科学振興財団 理事長 高橋 清久 | 日時:平成28年8月26日(金)～27日(土) 場所:帝京平成大学池袋キャンパス・本館 | 後援依頼 |
| 第8回ACT全国研修会関東大会開催に伴う後援名義使用のお願い | ACT全国ネットワーク 代表幹事 伊藤順一郎 第8回ACT全国研修会関東大会 実行委員長 岡崎 公彦 | 日時:平成29年1月28日(土)～29日(日) 場所:大宮ソニックシティ | 後援依頼 |
| 第37回全国歯科保健大会について | 厚生労働省医政局歯科保健課 | 日時:平成28年12月10日(土)12:00～ 場所:沖縄県コンベンションセンター劇場棟 | 後援依頼 |
| 平成28年度健やか親子21全国大会(母子保健家族計画全国大会)の開催について | 厚生労働省雇用均等・児童家庭局 母子保健課長 | 日時:平成28年10月3日(月)～5日(水) 場所:岡山県コンベンションセンター | 後援依頼 |
| 第9回全国精神保健福祉家族大会(三重)後援名義使用許可 | 公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会 理事長 本條 義和 | 日時:平成28年10月27日(木)～28日 場所:三重県総合文化センター | 後援依頼 |
| 平成28年度「厚生労働省先駆的保健活動交流推進事業 データヘルス計画活用推進事業」データを活用した保健活動推進のためのフォーラム」への後援名義使用について(お願い) | 公益社団法人 日本看護協会 会長 坂本 すが | | 後援依頼 |
| 2016(平成28)年度てんかんを正しく理解する月間(てんかん月間2016)」協賛名義使用許可について | 公益社団法人 日本てんかん協会 会長 鶴井 哲司 | 日時:平成28年10月1日(土)～31日(月) | 後援依頼 |
| 「子どもの虐待防止推進全国フォーラムinふくい」の開催及び後援名義の使用許可について | 厚生労働省雇用均等・児童家庭局長 | 日時:平成28年11月19日(土) 10:00-17:20 場所:福井県生活学習館(ユウ・アイふくい) | 後援依頼 |
| 「みんなねっとフォーラム2016」後援名義使用についてのお願い | 公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会 理事長 本條 義和 | 日時:平成29年3月3日(金) 9:00-17:00 場所:帝京平成大学 | 後援依頼 |
| 第41回全国精神保健福祉業務研修会における後援名義の使用について(依頼) | 全国精神保健福祉相談委員会 会長 金田 一 正史 | 日時: 平成29年2月11日(土) 10:00-17:15 平成29年2月12日(日) 9:15-15:30 場所:川崎医療福祉大学 | 後援依頼 |
| 「第22回日本集団災害医学会総会・学術集会」名義後援のお願い | 第22回日本集団災害医学会総会・学術集会会長 中川 隆 (愛知医科大学災害医療研究センター 教授) | 日時:平成29年2月13日(月)～15日(水) 場所:名古屋国際会議場 | 後援依頼 |
| 「日本子ども虐待防止学会第23回学術集会ちば大会」後援名義使用許可依頼 | 日本子ども虐待防止学会学術集会第23回ちば大会 会長 金子 重紀 | 日時:平成29年12月2日(土)～12月3日(日) 場所:幕張メッセ国際会議場 | 後援依頼 |
| 「減塩の日」申請に対する賛同のお願い | 特定非営利活動法人日本高血圧学会 理事長 伊藤 貞嘉 | | |

(2)会議(主なものだけ掲載)

| 名称 | 機関名 | 開催日時・場所 | 出席者 |
|-----------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 平成28年度 日本看護協会 通常総会並びに全国職能別交流集会へのご臨席について | 公益社団法人 日本看護協会 会長 坂本 | 日時:平成28年6月7日(火)14:00~ すが 8日(水)10:00~ 会場:幕張メッセ 幕張イベントホール | 出席:倉橋先生 |
| 第24回幹事会開催について | 健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下 | 日時:平成28年6月29日(水)14:00~ 場所:TKP浜松町味覚糖UHA館 | 欠席 |
| 平成28年度第1回スマートライフプロジェクト推進委員会 開催のお知らせ | スマートライフプロジェクト推進委員会 委員長 斎藤 一 | 日時:平成28年6月28日(火) 13:30~14:30 場所:電通本社ビル1階の電通ホール | 欠席 |
| 平成28年度全国保健師長会九州ブロック研修会講師について(依頼) | 全国保健師長会 九州ブロック理事 堀之内 広子 | 日時:平成28年8月20日(土) 11:00~12:00 場所:鹿児島県市町村自治会館401号室 | 出席:宇田先生 |
| 平成28年度第1回分科会の開催について | 健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一 | 日時:平成28年11月4日(金) 午後2時~ 場所:日本医師会館 3階小講堂 | 出席:倉橋先生 |
| 平成28年度食品衛生功労者等被表彰者に対する中央審査会の開催について | 公益社団法人 日本食品衛生協会 理事長 鶴飼良平 | 日時:平成28年8月31日(金) 13:00-15:00 場所:食品衛生センター6階会議室 | 出席:城所先生 |
| 子どもの虹情報研修センター平成28年度運営委員会の開催について | 社会福祉法人 横浜博萌会 子どもの虹情報研修センター センター長 川崎 二三彦 | 日時:平成28年11月15日(火) 14:00-16:30 場所:法曹会館 | 出席:田中先生 |
| 多目的コホート研究班平成28年度班会議のご案内 | 多目的コホート研究班 主任研究者・津金昌一郎 (国立研究開発法人 国立がん研究センター 社会と健康研究センター センター長) | 1日目 日時:平成28年11月10日(木) 13:00-17:00 場所:国立研究開発法人国立がん研究センター国際研究交流会館国際会議場 2日目 日時:平成28年11月11日(金) 9:30-17:00 場所:国立研究開発法人国立がん研究センター国際研究交流会館国際会議場 | 1日目:出席:田原先生(南多摩) 2日目:出席:渡部先生(多摩府中) |
| 平成28年度食品衛生功労者・食品衛生優良施設表彰式へのご臨席方お願いについて | 公益社団法人日本食品衛生協会 会長 三村 明夫(日本商工会議所会頭) | 日時:平成28年10月21日(金) 10:00-11:30 場所:明治座 | 出席:宇田先生 |
| 平成28年度全国食品衛生監視員研修会ご出席のお願い | 厚生労働省医薬・生活衛生局 生活衛生・食品安全部監視安全課 食品安全係 | 日時:平成28年10月27日(木) 10:00-17:30 場所:中央区立中央会館(銀座プロッサム) | 出席:中橋先生(中央区) |
| 第25回幹事会の開催について | 健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一 | 日時:平成29年2月1日(水) 16:00- 場所:TKP新橋汐留ビジネスセンター3階 | 出席:清古先生 |
| 第19回児童虐待防止対策協議会の開催について | 厚生労働省雇用均等・児童家庭局長 | 日時:平成28年11月10日(木) 17:30-19:00 場所:厚生労働省3階 共用第6会議室 | 出席:倉橋先生 |
| 健康日本21推進全国連絡協議会・第19回総会及び親睦会開催のご案内 | 健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一 | 日時:平成29年2月16日(木) 15:00-16:30 場所:BDK会議室(8階大会議室) | 出席:欠席 |
| 平成28年度第2回スマートライフプロジェクト推進委員会 開催のお知らせ | スマートライフプロジェクト推進委員会 委員長 斎藤 一 | 日時:平成29年3月23日(木) 14:15~15:15 場所:TKP新橋カンファレンスセンターホール5B | 出席:欠席 |

3) その他

| 名称 | 機関名 | 受付日 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|------|
| 企画部会 委員の選任について | 健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一 | 4/8 |
| 「精神保健福祉法改正に関する見解」の送付につきまして | 公益社団法人 日本精神神経学会 理事長 武田雅俊 | 4月吉日 |
| 第68回近畿保健所長会総会への祝電について(依頼) | 近畿保健所長会 会長 勝山 和明 | 4/25 |
| 平成28年度地域保健総合推進事業「保健所、精神保健福祉センターの連携による、ひきこもりの地域生活支援の状況と課題に関する研究」の調査への協力ならびにアドバイザーの推薦について(依頼) | 全国精神保健福祉センター長会 会長 白川 教人 | 6/15 |
| 「これからの精神保健医療福祉のあり方に関する検討会」への緊急要望の送付につきまして | 公益社団法人 日本精神神経学会 理事長 武田 雅俊 | 6月吉日 |
| 企画部会 委員の選任について | 健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一 | 7/6 |
| 企画部会 委員の選任について | 健康日本22推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一 | 8/1 |
| 週刊保健衛生ニュース<新年号年頭所感>ご執筆のご依頼 | 社会保険実務研究所 週刊保健衛生 ニュース 編集長 海野 昌照 | |
| 平成28年12月12日21協議会第815号による「緊急提案」 「国の受動喫煙防止対策に対する当協議会の支援について」に対する回答 | 健康日本21推進全国連絡協議会 公益財 団法人健康・体力づくり事業財団 | |

平成28年度 収入支出決算（案）（当年度予算比較）

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

1. 一般会計の部

単位：円

| 科 目 | 28年度当初予算額 | 28年度決算額 | 増減額 | 備 考 |
|--------------|-----------|-----------|-----------|-----------------------|
| [収入の部] | | | | |
| 会 費 | 7,290,000 | 7,200,000 | -90,000 | @15,000×480 |
| 諸 収 入 | 1,000 | 294,181 | 293,181 | |
| 受取利息等 | 1,000 | 25 | -975 | |
| 総会費残金 | 0 | 294,156 | 294,156 | 第73回総会費残金 |
| 繰 入 金 | 800,000 | 800,000 | 0 | |
| 前 年 度 繰 越 金 | 0 | 845,974 | 845,974 | |
| 計 | 8,091,000 | 9,140,155 | 1,049,155 | |
| [支出の部] | | | | |
| 事 業 費 | 2,200,000 | 2,181,699 | -18,301 | |
| 研修会費 | 400,000 | 450,316 | 50,316 | 資料印刷代 |
| 調査研究費 | 400,000 | 202,325 | -197,675 | コピー代 |
| 資料作成費 | 500,000 | 573,318 | 73,318 | 総会資料、要望書 |
| 表彰費 | 550,000 | 550,000 | 0 | 表彰者記念品、記念写真等 |
| 情報管理費 | 250,000 | 350,000 | 100,000 | HP管理費、会員限定ページセキュリティ向上 |
| 旅 費 | 100,000 | 55,740 | -44,260 | 事務局総会等出席旅費（大阪市） |
| 70周年記念対応費 | 0 | 0 | 0 | 新規 |
| 会 議 費 | 1,420,000 | 1,114,622 | -305,378 | |
| 総 会 費 | 1,000,000 | 1,083,260 | 83,260 | 会場借上費、講師交通費等 |
| 理 事 会 費 | 320,000 | 31,362 | -288,638 | 会場借上費、会議費等 |
| 委 員 会 費 | 100,000 | 0 | -100,000 | |
| 地域ブロック・部会活動費 | 493,000 | 491,000 | -2,000 | |
| 業 務 委 託 費 | 3,500,000 | 3,500,000 | 0 | |
| 需 用 費 | 460,000 | 321,100 | -138,900 | |
| 使 用 料 | 30,000 | 0 | -30,000 | |
| 通 信 費 | 300,000 | 262,580 | -37,420 | |
| 消 耗 品 費 | 50,000 | 0 | -50,000 | 封筒等 |
| 雑 費 | 80,000 | 58,520 | -21,480 | 名刺、備品等 |
| 予 備 費 | 18,000 | 0 | -18,000 | |
| 繰 出 金 | 0 | 0 | 0 | |
| 支 出 合 計 | 8,091,000 | 7,608,421 | -482,579 | |
| 次 年 度 繰 越 金 | 0 | 1,531,734 | 1,531,734 | |

平成28年度 収入支出決算（案）（前年度決算比較）

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

1. 一般会計の部

単位：円

| 科 目 | 27年度決算額 | 28年度決算額 | 増減額 | 備 考 |
|--------------|-----------|-----------|----------|----------------------------|
| [収入の部] | | | | |
| 会 費 | 7,290,000 | 7,200,000 | -90,000 | @15,000×480 |
| 諸 収 入 | 73,839 | 294,181 | 220,342 | |
| 受取利息等 | 445 | 25 | -420 | |
| 総会費残金 | 73,394 | 294,156 | 220,762 | 第73回総会費残金 |
| 繰 入 金 | 800,000 | 800,000 | 0 | |
| 前 年 度 繰 越 金 | 347,952 | 845,974 | 498,022 | |
| 計 | 8,511,791 | 9,140,155 | 628,364 | |
| [支出の部] | | | | |
| 事 業 費 | 2,009,106 | 2,181,699 | 172,593 | |
| 研 修 会 費 | 348,690 | 450,316 | 101,626 | 資料印刷代 |
| 調 査 研 究 費 | 259,580 | 202,325 | -57,255 | コピー代 |
| 資 料 作 成 費 | 371,293 | 573,318 | 202,025 | 総会資料、要望書 |
| 表 彰 費 | 550,000 | 550,000 | 0 | 表彰者記念品、記念写真等 |
| 情 報 管 理 費 | 347,715 | 350,000 | 2,285 | HP管理費、会員限定ページセキュ リティー向上 |
| 旅 費 | 131,828 | 55,740 | -76,088 | 事務局総会等出席旅費（大阪市） |
| 会 議 費 | 1,366,144 | 1,114,622 | -251,522 | |
| 総 会 費 | 1,000,000 | 1,083,260 | 83,260 | 会場借上費等 |
| 理 事 会 費 | 366,144 | 31,362 | -334,782 | 会場借上費、会議費等 |
| 委 員 会 費 | 0 | 0 | 0 | |
| 地域ブロック・部会活動費 | 493,000 | 491,000 | -2,000 | |
| 業 務 委 託 費 | 3,500,000 | 3,500,000 | 0 | |
| 需 用 費 | 297,567 | 321,100 | 23,533 | |
| 使 用 料 | 0 | 0 | 0 | |
| 通 信 費 | 218,032 | 262,580 | 44,548 | |
| 消 耗 品 費 | 43,200 | 0 | -43,200 | 封筒等 |
| 雑 費 | 36,335 | 58,520 | 22,185 | 名刺、備品等 |
| 予 備 費 | 0 | 0 | 0 | |
| 繰 出 金 | 0 | 0 | 0 | |
| 支 出 合 計 | 7,665,817 | 7,608,421 | -57,396 | |
| 次 年 度 繰 越 金 | 845,974 | 1,531,734 | 685,760 | |

2. 特別会計の部
運用資金積立金

単位：円

| 科 目 | 28年度当初予算額 | 28年度決算額 | 比較増減額 | 備 考 |
|--------|-----------|-----------|--------|-----|
| [収入の部] | | | | |
| 繰越金 | 2,132,743 | 2,132,226 | -517 | |
| 繰入金 | 0 | 0 | 0 | |
| 諸収入 | 1,000 | 19 | -981 | 利息 |
| 計 | 2,133,743 | 2,132,245 | -1,498 | |
| [支出の部] | | | | |
| 繰出金 | 800,000 | 800,000 | 0 | |
| 予備費 | 1,333,743 | 1,332,245 | -1,498 | |
| 計 | 2,133,743 | 2,132,245 | -1,498 | |

財産目録（案）

平成29年4月1日現在

単位：円

| 科 目 | 金 額 |
|-------------|----------------------------|
| I 資産の部 | |
| 1. 流動資産 | |
| 預 金 | |
| (一般会計) | |
| 普通預金 | 三井住友銀行新宿通支店 1, 531, 734 |
| 郵便振替貯金 | ゆうちょ銀行 0 |
| (運用資金積立金) | |
| 普通預金 | 三井住友銀行新宿通支店 1, 332, 245 |
| 流動資産合計 | |
| 資 産 合 計 | 2, 863, 979 |
| II 負債の部 | |
| 流動負債 | |
| 未払い金 | 0 |
| 負 債 合 計 | 0 |
| III 正味財産の部 | |
| 正味財産 | 1, 531, 734 |
| 運用資金積立金 | 1, 332, 245 |
| 正味財産合計 | 2, 863, 979 |
| 負債および正味財産合計 | 2, 863, 979 |

平成28年度事業報告及び収入支出決算の
監査報告書

平成28年度における全国保健所長会の事業について事業報告を
もとに監査するとともに、本会の決算について会計帳簿、証票書
類、預金通帳等に基づき監査したところ、事業が適正に行われ、
収入支出に誤りなく、事業目的に従い適正に処理されており、期
末貸借対照表及び財産目録のとおり資産が管理されていることを
確認したので報告します。

平成29年 5月 10日

監 事

文京区保健所長

石 原 浩



監 事

横須賀市保健所長

小 林 利 彰



監 事

奈良県中和保健所長

山 田 全 啓



平成29年度補正予算(案)

一般会計の部

単位：円

| 科 目 | 29年度予算額 | 補正予算額 | 29年度補正後予算額 | 備 考 |
|--------------|-----------|---------|------------|----------------------------------------|
| [収入の部] | | | | |
| 会 費 | 7,200,000 | 15,000 | 7,215,000 | 保健所数1か所増による |
| 諸 収 入 | 1,000 | 0 | 1,000 | |
| 受 取 利 息 等 | 1,000 | 0 | 1,000 | |
| 総 会 費 残 金 | 0 | 0 | 0 | |
| 繰 入 金 | 800,000 | 0 | 800,000 | |
| 前 年 度 繰 越 金 | 575,974 | 955,760 | 1,531,734 | |
| 計 | 8,576,974 | 970,760 | 9,547,734 | |
| [支出の部] | | | | |
| 事 業 費 | 2,400,000 | 950,000 | 3,350,000 | |
| 研 修 会 費 | 400,000 | 0 | 400,000 | |
| 調 査 研 究 費 | 400,000 | 0 | 400,000 | |
| 資 料 作 成 費 | 500,000 | 0 | 500,000 | |
| 表 彰 費 | 550,000 | 0 | 550,000 | |
| 情 報 管 理 費 | 350,000 | 0 | 350,000 | |
| 旅 費 | 100,000 | 0 | 100,000 | |
| 70周年記念対応費 | 100,000 | 950,000 | 1,050,000 | 70周年特別表彰記念品代 70周年記念誌作成費 記念切手郵送料等 |
| 会 議 費 | 1,420,000 | 0 | 1,420,000 | |
| 総 会 費 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | |
| 理 事 会 費 | 320,000 | 0 | 320,000 | |
| 委 員 会 費 | 100,000 | 0 | 100,000 | |
| 地域ブロック・部会活動費 | 491,000 | 1,000 | 492,000 | 保健所数1か所増による |
| 業 務 委 託 費 | 3,500,000 | 0 | 3,500,000 | |
| 需 用 費 | 340,000 | 0 | 340,000 | |
| 使 用 料 | 20,000 | 0 | 20,000 | |
| 通 信 費 | 250,000 | 0 | 250,000 | |
| 消 耗 品 費 | 30,000 | 0 | 30,000 | |
| 雑 費 | 40,000 | 0 | 40,000 | |
| 予 備 費 | 425,974 | 19,760 | 445,734 | |
| 繰り出し金 | 0 | 0 | 0 | |
| 計 | 8,576,974 | 970,760 | 9,547,734 | |

平成30年度事業計画(案)

1. 会議の開催
 - (1) 総会 第75回全国保健所長会総会を開催する。
開催地：福島県郡山市 10月23日(火)
 - (2) 理事会 年3回開催する。
2. 保健所長会研修会の開催
3. 委員会活動
4. 地域ブロック活動
各地域ブロックにおいて会議の開催、調査研究等を実施する。
5. 部会活動
各部会において会議の開催、調査研究を実施する。
6. 調査研究
保健所長会として必要な調査研究を実施する。
7. 要望活動
保健所行政の施策等を推進するため、国に対し必要な要望をおこなう。
8. 表彰
保健所事業功労者の表彰を行う。
9. その他
 - (1) 全国保健所長会ホームページの運営および情報・資料の提供
 - (2) 全国保健所長会活動等のニュースの掲載(公衆衛生情報)
 - (3) 関係団体との連絡調整
 - (4) その他本会の目的を達成するために必要な事項

平成30年度収入支出予算(案)

1. 一般会計の部

単位：円

| 科 目 | 30年度予算額 | 29年度当初予算額 | | 備 考 |
|--------------|-----------|-----------|----------|----------------------|
| [収入の部] | | | | |
| 会 費 | 7,215,000 | 7,200,000 | 15,000 | 15,000×481=7,215,000 |
| 諸 収 入 | 1,000 | 1,000 | 0 | |
| 受 取 利 息 等 | 1,000 | 1,000 | 0 | |
| 総 会 費 残 金 | 0 | 0 | 0 | |
| 繰 入 金 | 0 | 800,000 | -800,000 | |
| 前 年 度 繰 越 金 | 445,734 | 575,974 | -130,240 | |
| 計 | 7,661,734 | 8,576,974 | -915,240 | |
| [支出の部] | | | | |
| 事 業 費 | 2,300,000 | 2,400,000 | -100,000 | |
| 研 修 会 費 | 400,000 | 400,000 | 0 | |
| 調 査 研 究 費 | 400,000 | 400,000 | 0 | 委員会調査費等 |
| 資 料 作 成 費 | 500,000 | 500,000 | 0 | 総会資料・要望書等 |
| 表 彰 費 | 550,000 | 550,000 | 0 | 表彰記念品・記念写真等 |
| 情 報 管 理 費 | 350,000 | 350,000 | 0 | ホームページ管理費等 |
| 旅 費 | 100,000 | 100,000 | 0 | 事務局総会等出席旅費 |
| 70周年記念対応費 | 0 | 100,000 | -100,000 | |
| 会 議 費 | 1,040,000 | 1,420,000 | -380,000 | |
| 総 会 費 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | 会場借上げ費等 |
| 理 事 会 費 | 30,000 | 320,000 | -290,000 | |
| 委 員 会 費 | 10,000 | 100,000 | -90,000 | |
| 地域ブロック・部会活動費 | 491,000 | 491,000 | 0 | |
| 業 務 委 託 費 | 3,500,000 | 3,500,000 | 0 | 日本公衆衛生協会 |
| 需 用 費 | 320,000 | 340,000 | -20,000 | |
| 使 用 料 | 10,000 | 20,000 | -10,000 | 会議室使用料 |
| 通 信 費 | 250,000 | 250,000 | 0 | 郵便料・電話料 |
| 消 耗 品 費 | 30,000 | 30,000 | 0 | 封筒等 |
| 雑 費 | 30,000 | 40,000 | -10,000 | 慶弔費、名刺等 |
| 予 備 費 | 10,734 | 425,974 | -415,240 | |
| 繰り出し金 | 0 | 0 | 0 | |
| 計 | 7,661,734 | 8,576,974 | -915,240 | |

2. 特別会計の部

運用資金積立金

単位：円

| 科目 | 30年度予算額 | 29年度予算額 | 増減 | 備考 |
|----------|---------|-----------|----------|-----|
| [収入の部] | | | | |
| 繰越金 | 534,226 | 1,333,226 | -799,000 | |
| 繰入金 | 0 | 0 | 0 | |
| 諸収入 | 1,000 | 1,000 | 0 | 利息等 |
| 計 | 535,226 | 1,334,226 | -799,000 | |
| [支出の部] | | | | |
| 繰出金 | 0 | 800,000 | -800,000 | |
| 予備費 | 535,226 | 534,226 | 1,000 | |
| 計 | 535,226 | 1,334,226 | -799,000 | |

役員改選について

会長及び監事候補者の推薦委員会は、

会長候補者として

山中朋子所長（青森県弘前保健所）

監事候補者として

廣畑 弘所長（京都府南丹保健所）

森定一稔所長（高槻市保健所）

石原 浩所長（文京区文京保健所）

を推薦します。

【全国保健所長会会長及び監事候補者の推薦作業経過報告】

会長及び監事選出に関する推薦委員会

5月29日 会長名で各地域ブロック・部会代表者あてに、推薦委員会委員の選出及び会長・監事候補者の推薦について依頼した。（6月30日締め切り）

7月3日 会長候補1名（定数1）、監事候補者2名（定数3）の推薦があった。
推薦委員会委員（11名）が決定した。（敬称略）

| | | |
|-------------|------------|--------|
| 北海道ブロック | 北海道釧路保健所 | 杉澤 孝久 |
| 東北ブロック | 秋田県湯沢保健所 | 小裕 真吾 |
| 関東甲信越静岡ブロック | 神奈川県厚木保健所 | 長岡 正 |
| 東京ブロック | 東京都多摩府中保健所 | 田原 なるみ |
| 東海北陸ブロック | 三重県津保健所 | 中山 治 |
| 近畿ブロック | 奈良県中和保健所 | 山田 全啓 |
| 中国・四国ブロック | 鳥取県倉吉保健所 | 吉田 良平 |
| 九州ブロック | 長崎県県央保健所 | 藤田 利枝 |
| 指定都市部会 | 静岡市保健所 | 加治 正行 |
| 政令市部会 | 福山市保健所 | 田中 知徳 |
| 特別区部会 | 台東保健所 | 清古 愛弓 |

7月26日 メールによる互選により、小裕委員を委員長に選出した。
委員相互宛で一斉メールによる意見交換を開始した。
おおまかなスケジュール案、メールによる意見交換をもって委員会開催に代えること、などについて決定した。

会長候補1名及び既に推薦されている監事候補2名について、推薦委員で意見交換を開始した。

なお、監事の定数3名に対し、1名不足したことについて、その追加候補の調整については、推薦委員会実施責任者である総務担当副会長主導で引き続き行われた。

7月27日 会長候補1名及び既に推薦されている監事候補2名について、全委員の意思表示が終了した。

会長候補者の選考においては、推薦調書をもとに意見交換した結果、全委員が総会において推薦することを可とするとの意見で一致した。

また、監事候補者2名の選考においても、全委員が総会に推薦することを可とするとの意見で一致した。

これにより、推薦された3名は本委員会として総会に推薦することを決定した。

8月1日 監事の追加候補1名の推薦があった。

8月2日 追加監事候補1名について、推薦委員で意見交換を開始した。

8月3日 推薦委員会で既に総会への推薦を可とした候補者に対して、委員長からのメールで本人への承諾を求めた。

8月7日 追加監事候補1名について、全委員の意思表示が終了した。

全委員が総会において推薦することを可とするとの意見で一致し、本委員会として総会に推薦することを決定した。

推薦委員会で総会への推薦を可とした追加候補者に対して、委員長からのメールで本人の承諾を求めた。

8月 8日 全員から承諾を得た。

本委員会として、次の4名を総会に推薦することとした。

会長候補者として 山中朋子所長（青森県弘前保健所）

監事候補者として 廣畑 弘所長（京都府南丹保健所）

森定一稔所長（高槻市保健所）

石原 浩所長（文京区文京保健所）

8月17日 第2回理事会で推薦作業経過について報告した

8. 名誉会員の推戴について

1. 相田 一郎（あいだ いちろう）

推薦者：北海道保健所長会

〔全国保健所長会代議員歴〕

平成 7年4月1日～ 9年3月31日（2年）

平成11年4月1日～13年3月31日（2年）

平成15年4月1日～17年3月31日（2年）

平成19年4月1日～28年3月31日（9年）

〔全国保健所長会役員（理事）歴〕

平成11年4月1日～13年3月31日（2年）

平成15年4月1日～17年3月31日（2年）

平成24年4月1日～28年3月31日（4年）

〔全国保健所長会委員等歴〕

平成12年4月1日～13年3月31日 地域保健充実強化委員会

平成24年4月1日～26年3月31日 地域保健充実強化委員会

選考理由：全国保健所長会会則に基づく規程 第12条

二 役員及び代議員等の職を10年以上勤めた者に該当

2. 廣田 洋子（ひろた ようこ）

推薦者：北海道保健所長会長

〔全国保健所長会代議員歴〕

平成16年4月1日～24年3月31日（9年）

〔全国保健所長会役員（理事）歴〕

平成19年4月1日～24年3月31日（5年）

〔全国保健所長会委員等歴〕

平成17年4月1日～24年3月31日 地域保健充実強化委員会

選考理由：全国保健所長会会則に基づく規程 第12条

三 その他本会の発展に特に功労があり、都道府県市区保健所長会や部会から推薦があった者に該当

3. 竹之内 直人（たけのうち なおと）

推薦者：愛媛県保健所長会長

〔全国保健所長会代議員歴〕

平成 4年4月1日～ 8年3月31日（4年）

平成13年4月1日～26年3月31日（13年）

〔全国保健所長会役員（理事）歴〕

平成 8年4月1日～15年3月31日（7年）

平成22年4月1日～24年3月31日（2年）

選考理由：全国保健所長会会則に基づく規程 第12条

二 役員及び代議員等の職を10年以上勤めた者に該当